

令和 3 年度 富山市市民学習センター運営協議会資料

- 1 条例・施行規則

- 2 令和 3 年度事業報告
 - (1) 施設概要
 - (2) 事業概要
 - (3) 年間事業
 - (4) 市民大学開設事業
 - (5) 受講者年齢構成
 - (6) 受講者居住地域
 - (7) 受講者年齢構成比率
 - (8) 受講者数等の推移

- 3 令和 3 年度富山市民大学に関するアンケート

- 4 令和 4 年度事業計画案
2022富山市民大学要項

1 富山市市民学習センター条例・施行規則

平成17年4月1日施行

<条例抜粋>

(運営協議会)

第14条 センターの運営に関し必要な事項を協議するため、富山市市民学習センター運営協議会(以下「協議会」という。)を置く。

2 協議会の委員の定数は、12人以内とする。

3 協議会の委員は、生涯学習に関し優れた識見を有する者及び生涯学習関係団体等を代表する者のうちから委員会が委嘱する。

4 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。

(委任)

第15条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

<施行規則抜粋>

(協議会)

第6条 条例第14条に規定する富山市市民学習センター運営協議会(以下「協議会」という。)に会長を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

3 会長に事故があるときは、あらかじめ、会長の指定した委員がその職務を代理する。

(会議)

第7条 協議会は、会長が召集し、その会議の議長となる。

2 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

3 協議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(庶務)

第8条 協議会の庶務は、センターにおいて処理する。

2 令和3年度事業報告

(1) 施設概要

○ 富山市民学習センター

- 1 所在地 富山市大手町6番14号
- 2 施設 (株)富山市民プラザ 3階・4階 1,454.57 m²(440.7坪)
- 3 設置 昭和55年4月 社会教育センター
平成2年4月 市民学習センターに名称変更
- 4 利用 午前9時～午後5時(日曜・祝日・振替休日・年末年始は休館)
- 5 施設内容

	区 分	面 積	収容人数
3階	子どものアトリエ	65.27 m ²	8人
	アトリエ	89.06 m ²	20人
	アートライブラリー	102.64 m ²	16人
	調 理 室	68.40 m ²	12人
	事 務 室 等	360.39 m ²	20人
	計	685.76 m ²	76人
4階	講 義 室 1	151.30 m ²	45人
	講 義 室 2	83.70 m ²	20人
	講 義 室 3	70.20 m ²	18人
	サークル室 1	33.68 m ²	12人
	サークル室 2	28.63 m ²	8人
	サークル室 3	28.63 m ²	8人
	サークル室 4	33.68 m ²	12人
	サークル室 5	33.68 m ²	6人
	控 え 室 ・ 倉 庫 等	199.84 m ²	5人
	計	663.34 m ²	134人
地 下 倉 庫	105.47 m ²		

○ 富山市民大学陶芸実習施設(花木)

- 1 所在地 富山市花木28
- 2 施設 106.86 m²(32.4坪)
- 3 設置 平成25年3月
- 4 利用 富山市民大学陶芸コース開設日のみ利用
- 5 施設内容

	区 分	面 積	収容人数
1階	学 習 ス ペ ー ス	64.03 m ²	10人
	窯 室	16.51 m ²	
	ホ ー ル そ の 他	26.32 m ²	
	計	106.86 m ²	10人

(2) 事業概要

区分	事業名	事業趣旨・内容等	R2 年度実績
学習 機会 の 拡 充	市民 大 学 開 設 事 業	生涯学習の一環として開設し、系統的・継続的な学習を 特色とする市民のための総合的学習機会を提供する。 受講者数 1, 507人 出席延べ人数 11, 537人(574回) 全56コース ○一般 37コース ○創作 9コース ○プラネット 10コース	878人 4,064 人(272回) 全48コース 32コース 7コース 9コース
	生涯 学 習 の 啓 発 事 業	市民の誰もが学ぶ意欲を育み、生きがいを見い出すこと ができるよう多様な学習機会を提供し、世代を超え生涯学 習への認識を高める。 ◇特別講演会 年4回 ◇市民大学祭 3日間(1, 314人) ◇特別講義 年3回(R4 1月～2月) ◇学報、叢書の刊行 学報1冊、叢書1冊 ◇わくわくキッズ教室(夏・冬休み) 55組 116人 ◇社会に学ぶ「14歳の挑戦(生涯学習事業体験) 中止	中止 中止 中止 学報1冊、叢書無し 中止 中止
生涯 学 習 団 体 等 支 援	生涯 学 習 団 体 等 支 援 事 業	学習団体・サークル等に学習の場を提供し、市民の学習 活動を支援する。 ◇各種学習団体・サークルへの支援 ・市民学習センター(市民プラザ内) 28サークル ◇富山市民大学学友会への支援 ・市民大学受講者の親睦と連携意識を育むとともに、自 主的な活動による学習の支援を図る。	30サークル
生涯 学 習 情 報 提 供 及 び 相 談	生涯 学 習 情 報 提 供 相 談 事 業	学習活動を推進するため、学習内容・方法・プログラムの 企画立案及び講師紹介等の相談業務を行う。 学習相談時間 月～金曜日 9:00～17:00 学習相談・情報提供件数 90件(1月末現在) ◇富山市ホームページによる情報提供 ◇富山県生涯学習情報提供 (とやま学遊ネットワーク)	248件

(3) 年間事業

月・日	事 項
令和3年 4/5～4/8	富山市民大学受講手続き及び追加募集、学友会入会手続き
4/15	令和3年度富山市民大学開講式・特別講演会 演題「感染対策を正しく学ぼう！～新型コロナウイルス感染症を中心に～」 講師 山本 善裕 氏
4/21	富山市民大学コース スタート
6/8	市民大学事務担当者連絡会議
8/1	富山市民大学叢書 93 号 「感染対策を正しく学ぼう！～新型コロナウイルス感染症を中心に～」 (山本 善裕 氏 講演録)発行
8/3～8/12	夏休みわくわくキッズ教室(6講座 親子46組 97人)
8/19～9/30	新型コロナウイルス感染症の感染拡大により9月末まで全コース休講
10/1	全コース再開
11/25～11/27	第 41 回富山市民大学祭
11/25	第 41 回富山市民大学祭公開講座 演題 「仏像のひみつを探る～3D画像を用いて～」 講師 三宮 千佳 氏
11/27	第 41 回富山市民大学祭特別講演会 演題 「美しい富山の空と温暖化で変わる気象災害」 講師 木地 智美 氏
12/27	冬休みわくわくキッズ教室(1講座 親子9組 19人)
令和4年 1/18～2/1	特別講義(3講義) 1 「立山の自然再発見 -日本初の氷河を探る-」 2 「ライチョウを未来につなぐ ～富山市ファミリーパークの取り組み～」 3 「星がつくりだす宇宙の美術館」
1/19	富山市民大学 全コース終了
2/8	市民大学事務担当者連絡会議
2/14	令和3年度富山市民大学閉講式・特別講演会 演題 「一生涯を自立してすごすためには」 講師 北村 潔和 氏
2/18	令和3年度富山市民学習センター運営協議会
3/3～3/5	令和4年度富山市民大学受講申込み
3/17	市民大学事務担当者連絡会議
3/31	富山市民大学「学報2021」発刊

(4) 市民大学開設事業

① 開設コース(56コース)

一 般

No.	コース名
101	富山の環境の未来を学ぶ
102	富山のまちのこれからを考える
103	立山黒部ジオパークを知る
104	郷土の歴史
105	技術の考古学
106	富山の民話
107	生活文化の歴史
108	日本の歴史
109	歴史史料をひもとく
110	新古今和歌集(巻十六・巻十七・巻十八・巻十九・巻二十)を読む
111	おくのほそ道をたどる
112	漢詩漢文の世界へ
113	くらしを彩るとやまの詩歌
114	俳句入門
115	川柳を楽しむ
116	文学へのいざない
117	江戸時代の文学を読む
118	日本のこころの歌をたずねて
119	落語のはなし
120	世界の歴史
121	中国史に学ぶ
122	世界の国々
123	生活医学薬学を学ぶ
124	楽しい脳トレーニング
125	健康生活の知恵
126	音楽サロン
127	リズム体操
128	100歳まで歩こう
129	豊かな心
130	美術の世界
131	暮らしの実学
132	楽しい法律
133	郷土の料理
134	家庭でできる『やくぜん料理』
135	季節の和菓子づくりA
136	季節の和菓子づくりB
137	スイーツでO・MO・TE・NA・SHI

創 作

No.	コース名
201	洋画
202	日本画
203	版画
204	切り絵
205	初めての篆刻
206	陶芸A(前期)
207	陶芸B(前期)
208	陶芸A(後期)
209	陶芸B(後期)

プラネット

No.	コース名
301	郷土史
302	富山の郷土玩具“土人形”を作ろう
303	デジカメ撮影を楽しもう
304	日本画(大沢野)
305	うまい水のルーツを探る
306	現代切り絵
307	(図解)庭木・花木の剪定法と育て方
308	手作り銀粘土アクセサリー(前期)
309	手作り銀粘土アクセサリー(後期)
310	飛越往来

② 特別講演会

	日 程	演 題	講 師	会 場
1	開 講 式 R3.4.15(木)	感染対策を正しく学ぼう！ ～新型コロナウイルス感染症を中心に～	富山大学附属病院総合感染症センター 教授 山本 善裕	市 民 プ ラ ザ アンサンブルホール
2	プラネット R3.11.3(水)	笑いは人生の特効薬	落語家 越中家 漫欽丹	山田公民館
3	大 学 祭 R3.11.27(土)	美しい富山の空と温暖化で変わる 気象災害	気象予報士・防災士 木地 智美	市 民 プ ラ ザ アンサンブルホール
4	閉 講 式 R4.2.14(月)	一生涯を自立してすごすためには	富山大学 名誉教授 北村 潔和	市 民 プ ラ ザ アンサンブルホール

③ 第41回富山市民大学祭 ―参加しよう 仲間と学ぶ 生涯学習― (会場:市民プラザ)

日 程	内 容	発表コース・講演内容など
11月25日(木) ～ 11月27日(土)	学 習 発 表 (アトリウム) 作 品 展 (アートギャラリー)	一般・プラネット各コース学習発表及び学友会活動紹介のパネル展 示 創 作 コー ス:洋画・日本画・版画・切り絵・初めての篆刻・陶芸 プラネットコース:富山の郷土玩具“土人形”を作ろう・デジカメ撮影 を楽しもう・日本画(大沢野)・現代切り絵・手作り 銀粘土アクセサリー
11月25日(木) 午 後	公 開 講 座 (アンサンブルホール)	「仏像のひみつを探る ～3D画像を用いて～」 講師:三宮 千佳(富山大学学術研究部芸術文化学系准教授) 市民大学「美術の世界」講師
11月27日(土) 午 前	特 別 講 演 会 (アンサンブルホール)	「美しい富山の空と温暖化で変わる気象災害」 講師:木地 智美(気象予報士・防災士)

④ 特別講義

(会場:市民プラザアンサンブルホール)

回	日 程	講 義 題	講 師
1	1月18日(火)	「立山の自然再発見 ―日本初の氷河を探る―」	富山県立山カルデラ砂防博物館 学芸課長 飯田 肇
2	1月25日(火)	「ライチョウを未来につなぐ ～富山市ファミリーパークの取り組み～」	富山市ファミリーパーク 園長 村井 仁志
3	2月1日(火)	「星がつくりだす宇宙の美術館」	富山県天文学会 会長 川口 勝之

⑤ 富山市民大学叢書・学報の刊行

叢書 「感染対策を正しく学ぼう！～新型コロナウイルス感染症を中心に～」

令和3年8月1日 発行

富山大学附属病院 総合感染症センター

教授 山本 善裕

学報 「学報2021」

令和4年3月31日 発行

⑥ わくわくキッズ教室

小学校1年生から3年生までを対象に、親子のコミュニケーションを図りながら、身近にある材料で造形活動を楽しむ講座 (会場:富山市民学習センター)

	コース・教室名		日 程	受講者数	指 導 講 師
夏 休 み	A	おりがみ ～トロの森～	8月3日(火)	8組 18人	日本折紙協会講師 中川 靖子
	B	風流和菓子づくり	8月5日(木)	8組 16人	茶道講師 種谷美智子
	C		8月6日(金)	8組 16人	
	D	トンカチ工作	8月10日(火)	8組 19人	「どんぐり工房」主宰 花岡 貞彦
	E		8月11日(水)	7組 14人	
	F	土人形の絵付け	8月12日(木)	7組 14人	土人形制作講師 古川 圭子
冬 休 み	A	たのしい七宝焼	12月27日(月)	9組 19人	「シニアライフ講座」七宝焼講師 岡部八穂子

(5) 市民大学受講者年齢構成（令和3年度）

	80歳以上		70～79歳		60～69歳		50～59歳		40～49歳		40歳未満		小計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
富山の環境の未来を学ぶ	2	1	7	2	3	3	0	0	0	0	0	0	12	6	18
富山のまちのこれからを考える	2	1	5	2	5	5	0	2	1	0	0	0	13	10	23
立山黒部ジオパークを知る	3	0	15	13	8	7	0	0	0	0	0	1	26	21	47
郷土の歴史	8	4	20	5	11	1	1	1	0	0	0	0	40	11	51
技術の考古学	5	1	17	3	4	4	1	1	0	0	0	0	27	9	36
富山の民話	0	4	2	10	0	5	0	0	0	0	0	0	2	19	21
生活文化の歴史	0	2	3	4	3	5	0	1	0	0	0	0	6	12	18
日本の歴史	5	2	18	16	7	1	0	1	0	0	0	0	30	20	50
歴史史料をひもとく	3	3	4	8	4	1	0	0	0	0	0	0	11	12	23
新古今和歌集を読む	3	8	3	7	0	2	0	0	0	0	0	0	6	17	23
おくのほそ道をたどる	2	3	4	5	2	4	0	0	0	0	0	0	8	12	20
漢詩漢文の世界へ	5	2	11	6	4	3	0	0	0	0	0	0	20	11	31
くらしを彩るとやまの詩歌	0	1	2	2	0	3	0	0	0	0	0	0	2	6	8
俳句入門	1	2	2	6	2	8	0	0	0	0	0	0	5	16	21
川柳を楽しむ	0	2	4	9	0	5	0	0	0	0	0	0	4	16	20
文学へのいざない	2	7	3	8	1	2	0	0	0	0	0	0	6	17	23
江戸時代の文学を読む	1	3	5	7	5	1	0	0	0	0	0	0	11	11	22
日本のこころの歌をたずねて	1	8	2	15	2	2	0	0	0	0	0	0	5	25	30
落語のはなし	8	21	20	50	11	14	0	3	0	0	0	0	39	88	127
世界の歴史	6	3	10	14	8	8	0	0	0	1	0	0	24	26	50
中国史に学ぶ	5	3	19	12	4	7	0	0	0	0	0	0	28	22	50
世界の国々	6	7	10	14	3	8	1	1	0	0	0	0	20	30	50
生活医学薬学を学ぶ	4	5	4	9	2	5	1	3	0	2	0	0	11	24	35
楽しい脳トレーニング	2	10	9	18	1	6	0	2	0	2	0	0	12	38	50
健康生活の知恵	5	14	6	15	4	6	0	0	0	0	0	0	15	35	50
音楽サロン	2	13	4	22	1	6	0	1	0	1	0	0	7	43	50
リズム体操	0	3	0	16	0	15	0	1	0	0	0	0	0	35	35
100歳まで歩こう	1	4	2	16	1	11	0	0	0	0	0	0	4	31	35
豊かな心	2	12	5	43	5	16	1	2	1	1	0	0	14	74	88
美術の世界	2	1	5	14	2	11	0	0	0	0	0	0	9	26	35
暮らしの実学	1	6	9	15	2	4	0	0	1	0	0	0	13	25	38
楽しい法律	5	5	11	15	4	5	2	5	0	0	0	0	22	30	52
郷土の料理	0	0	2	2	1	7	0	1	0	0	0	0	3	10	13
家庭のできる『やくぜん料理』	0	1	0	3	0	6	0	2	0	0	0	0	0	12	12
季節の和菓子づくりA	0	0	0	5	0	4	0	2	0	0	0	1	0	12	12
季節の和菓子づくりB	0	0	0	3	0	5	0	2	0	1	0	1	0	12	12
スイーツでO・MO・TE・NA・SHI	0	0	0	2	0	3	0	5	0	2	0	0	0	12	12

		80歳以上		70～79歳		60～69歳		50～59歳		40～49歳		40歳未満		小計		合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
創作	洋画	0	0	8	9	0	1	0	0	0	0	0	0	8	10	18
	日本画	0	1	2	10	3	4	0	0	0	0	0	0	5	15	20
	版画	2	1	8	1	1	0	0	1	0	0	0	0	11	3	14
	切り絵	0	1	1	5	0	2	0	0	0	0	0	0	1	8	9
	初めての篆刻	0	0	3	2	1	3	1	0	0	0	0	0	5	5	10
	陶芸 A (前期)	1	0	1	1	1	2	0	0	0	2	0	0	3	5	8
	陶芸 B (前期)	0	0	1	1	0	3	0	2	0	0	0	1	1	7	8
	陶芸 A (後期)	0	0	0	1	1	3	0	1	0	2	0	0	1	7	8
	陶芸 B (後期)	0	0	1	0	0	2	0	3	0	1	0	1	1	7	8
プラネット	郷土史	3	1	5	1	0	2	0	0	0	0	0	0	8	4	12
	富山の郷土玩具“土人形”を作ろう	0	0	1	2	1	6	0	0	0	1	0	0	2	9	11
	デジカメ撮影を楽しもう	1	0	3	0	6	0	1	0	0	0	1	0	12	0	12
	日本画(大沢野)	0	0	2	6	3	3	0	0	0	0	0	0	5	9	14
	うまい水のルーツを探る	0	0	8	4	1	4	0	0	0	0	0	0	9	8	17
	現代切り絵	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	2	3
	(図解)庭木・花木の剪定法と育て方	1	1	5	4	5	0	0	0	0	0	0	0	11	5	16
	手作り銀粘土アクセサリー(前期)	0	0	0	1	0	5	0	2	0	1	0	0	0	9	9
	手作り銀粘土アクセサリー(後期)	0	0	0	0	0	4	0	2	0	2	0	0	0	8	8
飛越往来	2	0	7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	9	2	11	
計		102	167	299	467	134	254	9	47	3	19	1	5	548	959	1,507

(6) 市民大学受講者居住地域（令和3年度）

		富山地域	大沢野	大山	八尾	婦中	山田	細入	市外	合計
一 般	富山の環境の未来を学ぶ	15	1	0	0	2	0	0	0	18
	富山のまちのこれからを考える	22	0	0	0	1	0	0	0	23
	立山黒部ジオパークを知る	43	0	0	0	4	0	0	0	47
	郷土の歴史	45	1	1	1	2	0	0	1	51
	技術の考古学	32	1	0	1	2	0	0	0	36
	富山の民話	18	1	0	0	1	0	0	1	21
	生活文化の歴史	17	0	0	0	1	0	0	0	18
	日本の歴史	45	1	0	1	3	0	0	0	50
	歴史史料をひもとく	22	0	0	0	1	0	0	0	23
	新古今和歌集を読む	18	1	1	0	2	0	0	1	23
	おくのほそ道をたどる	15	0	0	2	2	0	0	1	20
	漢詩漢文の世界へ	28	0	0	0	3	0	0	0	31
	くらしを彩るとやまの詩歌	7	0	0	0	1	0	0	0	8
	俳句入門	18	0	0	2	1	0	0	0	21
	川柳を楽しむ	18	1	1	0	0	0	0	0	20
	文学へのいざない	20	1	0	1	1	0	0	0	23
	江戸時代の文学を読む	22	0	0	0	0	0	0	0	22
	日本のこころの歌をたずねて	27	0	2	0	1	0	0	0	30
	落語のはなし	119	4	0	0	3	0	1	0	127
	世界の歴史	48	0	0	1	1	0	0	0	50
	中国史に学ぶ	47	0	0	1	2	0	0	0	50
	世界の国々	43	2	1	2	2	0	0	0	50
	生活医学薬学を学ぶ	31	0	0	2	1	0	0	1	35
	楽しい脳トレーニング	47	0	3	0	0	0	0	0	50
	健康生活の知恵	46	0	0	1	3	0	0	0	50
	音楽サロン	45	1	0	0	3	0	1	0	50
	リズム体操	35	0	0	0	0	0	0	0	35
	100歳まで歩こう	33	0	0	2	0	0	0	0	35
	豊かな心	77	4	2	1	4	0	0	0	88
	美術の世界	31	0	1	2	0	0	0	1	35
	暮らしの実学	34	0	2	0	2	0	0	0	38
	楽しい法律	48	1	2	0	1	0	0	0	52
	郷土の料理	13	0	0	0	0	0	0	0	13
家庭でできる『やくぜん料理』	9	2	0	1	0	0	0	0	12	
季節の和菓子づくりA	10	0	2	0	0	0	0	0	12	
季節の和菓子づくりB	12	0	0	0	0	0	0	0	12	
スイーツでO・MO・TE・NA・SHI	10	0	0	0	0	1	0	0	12	

		富山地域	大沢野	大山	八尾	婦中	山田	細入	市外	合計
創作	洋画	18	0	0	0	0	0	0	0	18
	日本画	19	0	0	0	1	0	0	0	20
	版画	13	0	0	0	1	0	0	0	14
	切り絵	8	0	0	0	1	0	0	0	9
	初めての篆刻	8	0	2	0	0	0	0	0	10
	陶芸 A (前期)	7	0	1	0	0	0	0	0	8
	陶芸 B (前期)	5	1	0	0	2	0	0	0	8
	陶芸 A (後期)	6	1	0	0	1	0	0	0	8
	陶芸 B (後期)	8	0	0	0	0	0	0	0	8
プラネット	郷土史	2	6	0	2	2	0	0	0	12
	富山の郷土玩具“土人形”を作ろう	7	1	2	0	1	0	0	0	11
	デジカメ撮影を楽しもう	12	0	0	0	0	0	0	0	12
	日本画(大沢野)	10	2	0	1	1	0	0	0	14
	うまい水のルーツを探る	9	0	4	0	0	0	0	4	17
	現代切り絵	0	0	0	2	0	1	0	0	3
	(図解)庭木・花木の剪定法と育て方	7	0	0	0	7	0	0	2	16
	手作り銀粘土アクセサリー(前期)	8	0	0	0	1	0	0	0	9
	手作り銀粘土アクセサリー(後期)	7	0	0	0	1	0	0	0	8
飛越往来	3	6	0	1	1	0	0	0	11	
計	1,327	39	27	27	71	1	2	13	1,507	
(実人数)	1,091	35	23	22	57	1	1	13	1,243	

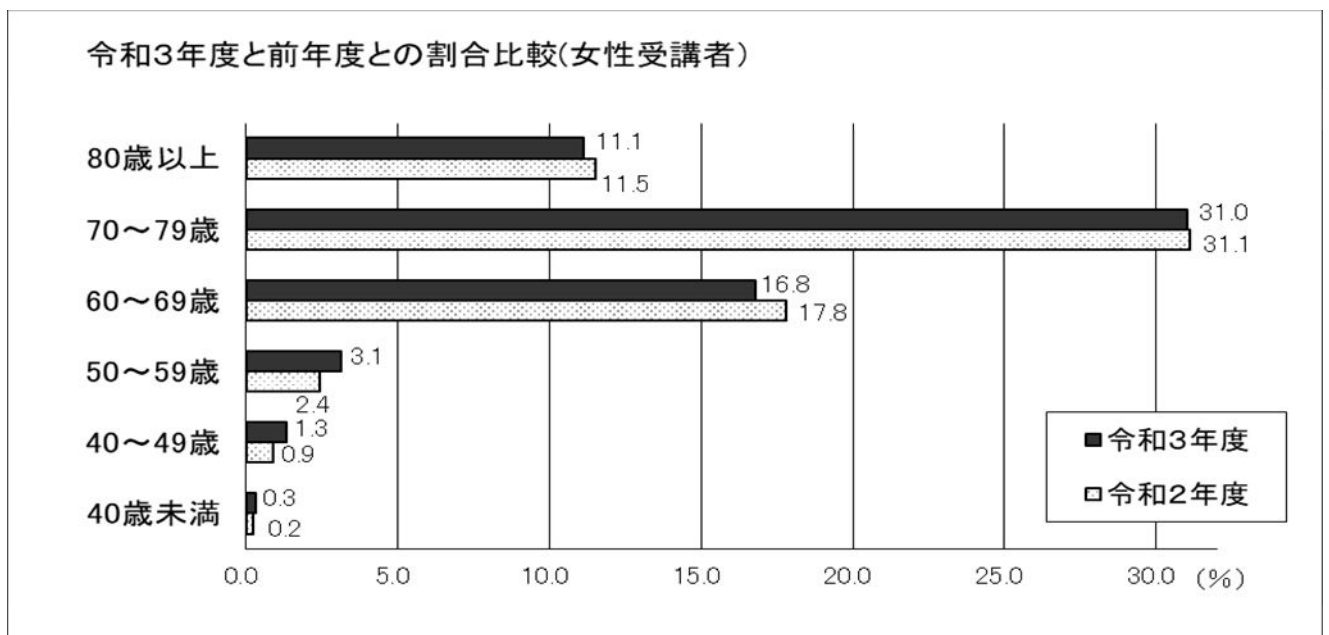
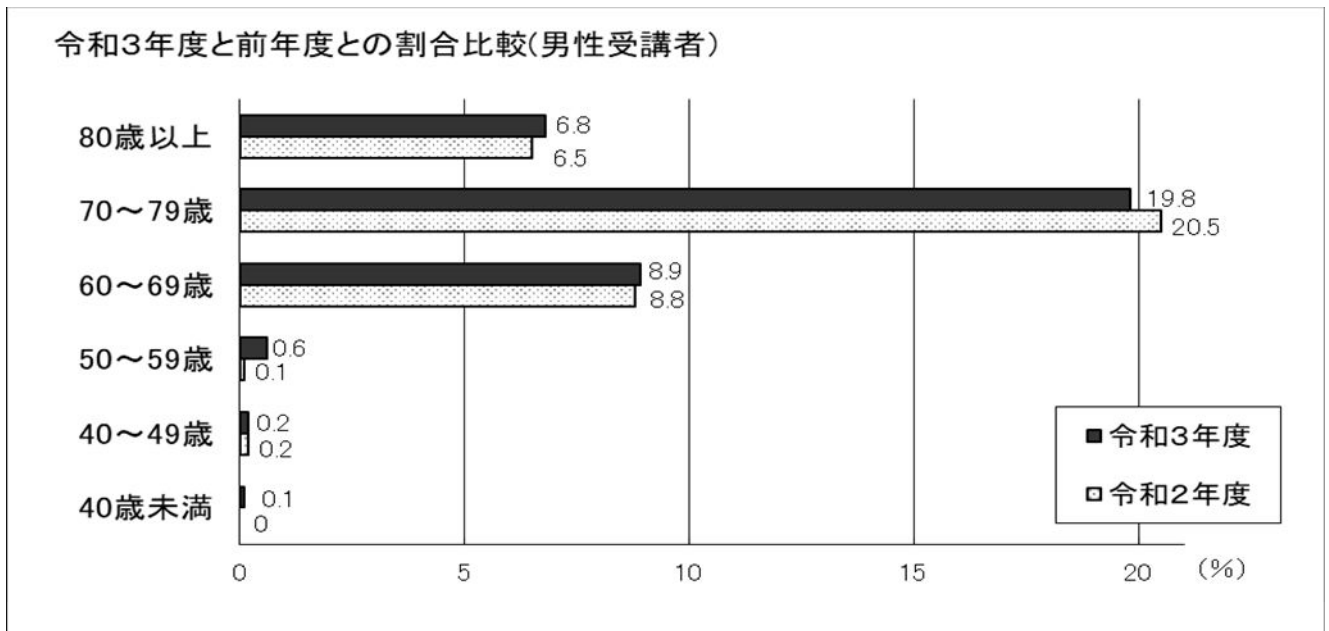
(7) 市民大学受講者年齢構成比率(令和3年度)

市民大学受講者年齢層別構成比率(男女別)

年齢構成	男性受講者		女性受講者		受講者全体		累計	
	実数	比率%	実数	比率%	実数	比率%	実数	比率%
80歳以上	102	6.8	167	11.1	269	17.9	269	17.9
70～79歳	299	19.8	467	31.0	766	50.8	1,035	68.7
60～69歳	134	8.9	254	16.8	388	25.7	1,423	94.4
50～59歳	9	0.6	47	3.1	56	3.7	1,479	98.1
40～49歳	3	0.2	19	1.3	22	1.5	1,501	99.6
40歳未満	1	0.1	5	0.3	6	0.4	1,507	100.0
合計	548	36.4	959	63.6	1,507	100.0		
平均年齢	73.2歳		71.8歳		72.3歳			

実人数:1,243人

市民大学受講者男女別年齢構成(前年度との比較)



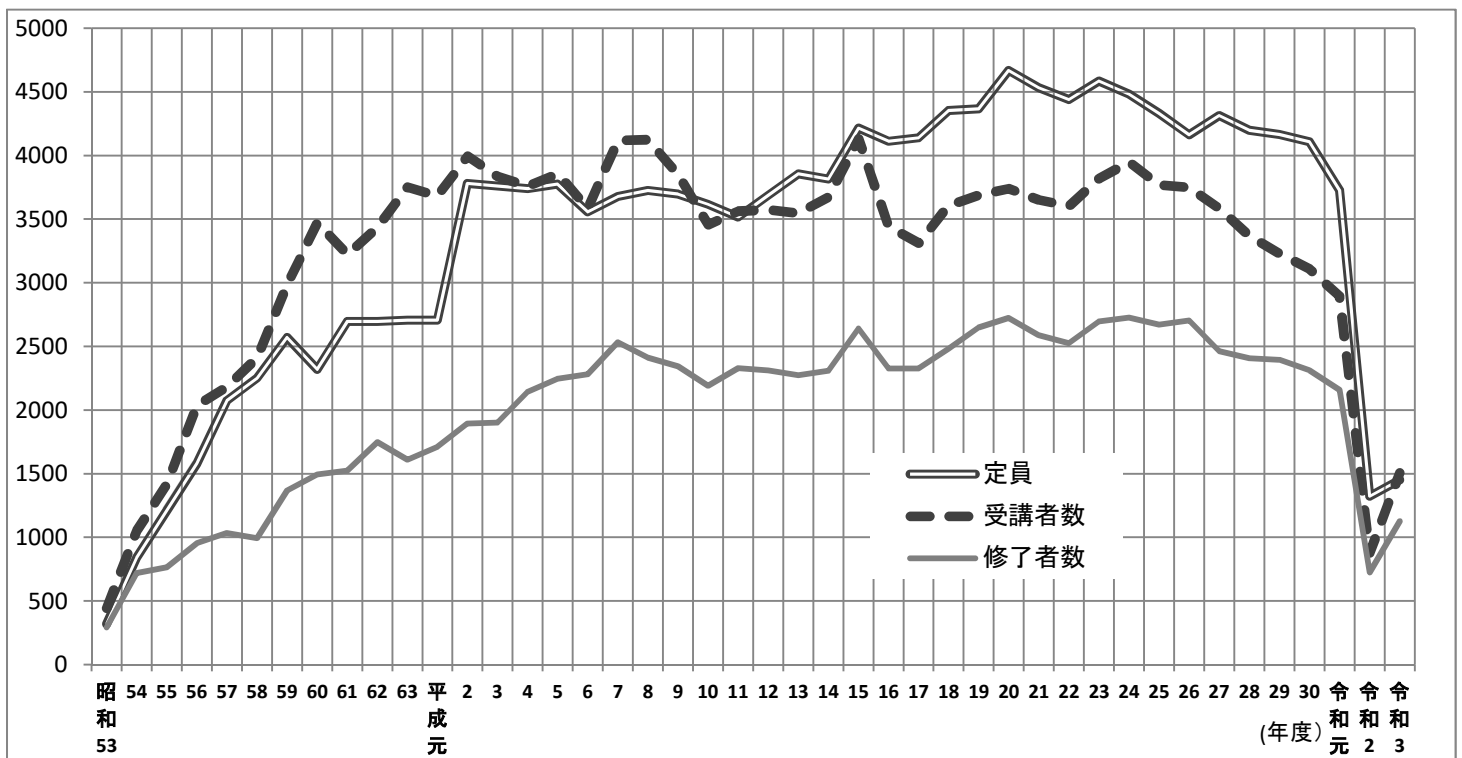
(8) 市民大学受講者数等の推移

○ 年度別受講者数等一覧表

年度	昭和53	59	60	61	平成元	7	8	15	16	17	18	19	20	21	22	23
西暦	1978	1984	1985	1986	1989	1995	1996	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011
コース数	8	38	37	48	45	52	52	56	57	57	63	70	79	80	79	80
定員	320	2,570	2,320	2,695	2,705	3,676	3,726	4,216	4,111	4,139	4,354	4,367	4,667	4,532	4,438	4,585
受講者数	444	2,987	3,473	3,222	3,683	4,118	4,126	4,131	3,441	3,312	3,607	3,688	3,740	3,653	3,603	3,820
修了者数	291	1,369	1,493	1,525	1,711	2,532	2,412	2,640	2,326	2,326	2,480	2,648	2,723	2,589	2,524	2,696
備考		ガラス工芸コース新設	コース数増設		市民プラザ完成 生涯学習都市宣言	定員枠の見直し		コースの改編	受講料有料化	新市誕生	サテライトを新設		プラネットに改称 定員増			
年度	24	25	26	27	28	29	30	令和元	2	3						
西暦	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021						
コース数	79	78	76	78	76	77	76	73	48	56						
定員	4,482	4,330	4,163	4,313	4,197	4,165	4,107	3,727	1,323	1,451						
受講者数	3,950	3,770	3,750	3,583	3,368	3,229	3,109	2,896	878	1,507						
修了者数	2,727	2,670	2,704	2,463	2,407	2,394	2,312	2,158	725	1,126						
備考		陶芸コース新設 受講料改定							新型コロナウイルス感染防止の為コースと定員減 受講料改定	新型コロナウイルス感染防止の為コースと定員減 8,9月休講。10月再開						

○ 受講者数及び修了者数等の推移

(人)



○令和3年度(2021)【第44回】

	コース名	定員	受講者数	修了者数
一般	富山の環境の未来を学ぶ	20	18	14
	富山のまちのこれからを考える	20	23	16
	立山黒部ジオパークを知る	45	47	36
	郷土の歴史	45	51	37
	技術の考古学	20	36	28
	富山の民話	20	21	16
	生活文化の歴史	20	18	12
	日本の歴史	45	50	31
	歴史史料をひもとく	20	23	16
	新古今和歌集を読む	20	23	19
	おくのほそ道をたどる	20	20	14
	漢詩漢文の世界へ	45	31	20
	くらしを彩るとやまの詩歌	20	8	7
	俳句入門	20	21	18
	川柳を楽しむ	20	19	17
	文学へのいざない	20	23	19
	江戸時代の文学を読む	20	22	18
	日本のこころの歌をたずねて	30	30	28
	落語のはなし	80	127	78
	世界の歴史	45	50	34
	中国史に学ぶ	45	50	37
	世界の国々	45	50	38
	生活医学薬学を学ぶ	45	35	26
	楽しい脳トレーニング	45	50	29
	健康生活の知恵	45	50	32
	音楽サロン	45	50	26
	リズム体操	30	35	25
	100歳まで歩こう	30	35	24
	豊かな心	80	88	69
	美術の世界	30	35	29
	暮らしの実学	45	38	28
	楽しい法律	45	52	42
	郷土の料理	12	13	12
	家庭でできる『やくぜん料理』	12	12	12
	季節の和菓子づくりA	12	12	10
	季節の和菓子づくりB	12	12	12
	スイーツでO・MO・TE・NA・SHI	12	12	10

	コース名	定員	受講者数	修了者数	
創作	洋画	20	18	17	
	日本画	20	20	18	
	版画	20	14	11	
	切り絵	20	9	7	
	初めての篆刻	20	10	10	
	前期	陶芸 A	8	8	8
		陶芸 B	8	8	8
	後期	陶芸 A	8	8	8
		陶芸 B	8	8	8
	プラネット	郷土史	12	12	7
富山の郷土玩具”土人形”を作ろう		12	11	10	
デジカメ撮影を楽しもう		12	12	10	
日本画(大沢野)		14	14	12	
うまい水のルーツを探る		20	17	14	
現代切り絵		8	3	3	
庭木・花木の剪定方法と育て方		16	16	12	
手作り銀粘土アクセサリー(前期)		12	9	7	
手作り銀粘土アクセサリー(後期)		12	8	7	
飛越往来		16	11	10	
計	56コース	1,451	1,507	1,126	

3 令和3年度富山市民大学に関するアンケート

令和4年2月

令和3年度富山市民大学に関するアンケート結果報告書

1 調査の趣旨

令和3年度の市民大学受講者の実態及び意識を把握し、今後の市民大学運営に資する。

2 実施スケジュール

- | | | | |
|---------|-------------|------------|---------|
| ・調査用紙作成 | 8月（プラネット6月） | ・実施期間 | 10月～12月 |
| ・調査結果入力 | 11月～12月 | ・調査結果集計・考察 | 1月～2月 |

3 調査方法

- ・コースが7～8割ほど終了した時点でアンケートを実施した。
- ・講義前に調査用紙を配布しアンケートへの協力をお願いし、休憩時や退室時に回収した。
- ・複数のコースを受講している人については、アンケート表面は受講しているコース毎に、裏面（市民大学全般に係る項目）は1回のみ記入とした。
- ・また、8・9月は休講となったため、アンケートは休講明けの10月、11月の実施となった。

4 回答者

- ・令和3年度はコロナウイルス感染症予防対策や講師の都合により、56コース（昨年度48コース）の講座数で、受講者延べ1,507名、実数1,243名での実施となった。
- ・受講者延べ1,507名のうち974名（64.6%）から回答を得た。アンケート裏面は、受講者実数1,243名のうち867名（69.8%）から回答を得た。
（昨年度は受講者実数878名のうち、697名（79.4%）から回答を得ている）

5 令和3年度富山市民大学受講者の属性

(1) 年代について（資 p.8-9、12）

- ・60代が25.7%、70代が50.8%、80代以上が17.9%、50代以下が5.6%であった。
- ・ここ10年間の70代以上の割合を比較してみた。

10年前の2012年は70歳以上45.4%、2013年は49.8%であった（2008年以前は30%台）。2014年になり53.1%、2015年55.1%、2018年は59.1%と50%台が続いた。2019年からは63.6%になり2020、2021年には69.6%で、ここ1、2年で70%に近づいている。

逆に60代以下の受講者率は55%から31.3%へと減少している。

受講者数も減りコロナ禍で環境も変わりなど様々な要因が重なったのと思われるが、次のようなことも考えられる。

○70歳以上の方々が大変元気で生涯学習に意欲的に取り組んでいる。

○市民大学の講座に魅力を感じ、継続的に長期にわたり受講している。

○60歳代の人たちは、定年延長による継続勤務、親の介護、孫の世話などで忙しくしている。

○60歳以下の人たちは、カルチャーセンターやスポーツクラブのような他のところへ通っている。

(2) 性別について (資 p. 8-9、12)

・性別では、男性は全体で 36.4% で平均年齢 73.2 歳、女性は男性の約 1.7 倍で 63.6% 平均年齢は 71.8 歳で、昨年とほぼ変わらない。

(全体受講者) H30 3,109 名	(男性受講者) H30 1,025 名	(女性受講者) H30 2,084 名	(60代) H30 1,042 名
R元 2,896 名	R元 936 名	R元 1,960 名	R元 833 名
R2 878 名	R2 317 名	R2 561 名	R2 233 名
R3 1,507 名	R3 548 名	R3 959 名	R3 388 名

(3) 居住地について (資 p. 10-11)

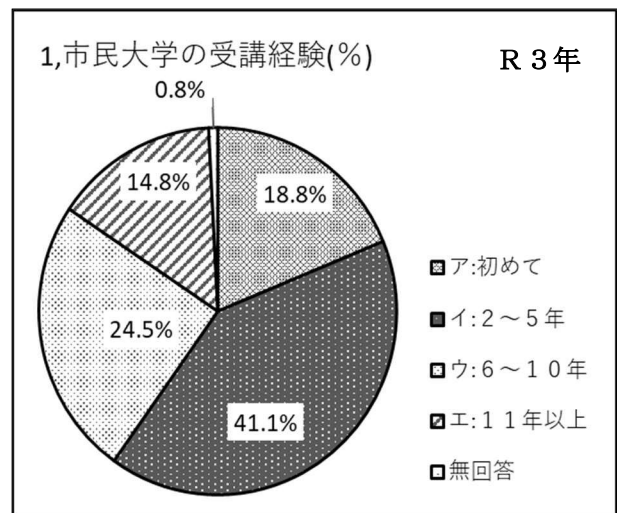
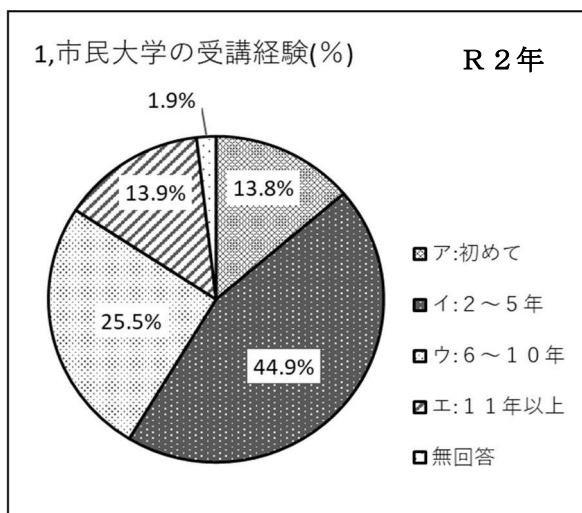
* () 内は昨年度の数値である。以下同様

・受講者の 87.7% (87.1%) の方が、「旧富山市内」に居住し、「婦中」4.5% (5.1%) 「大沢野」2.8% (3.0%) 「八尾」1.8% (2.0%)、「大山」1.9% (1.2%)、「山田」「細入」は、各 1 名、市外が 13 名の約 1% となっている。昨年度とほとんど変わらない状況である。

6 アンケート結果と考察

(1) 市民大学の受講者の実態【設問 1～3】

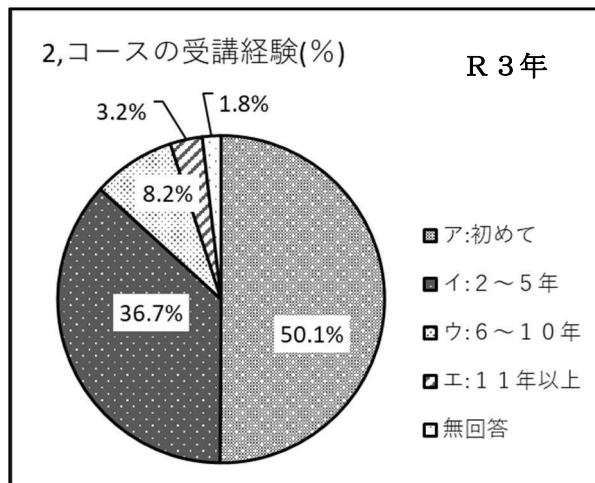
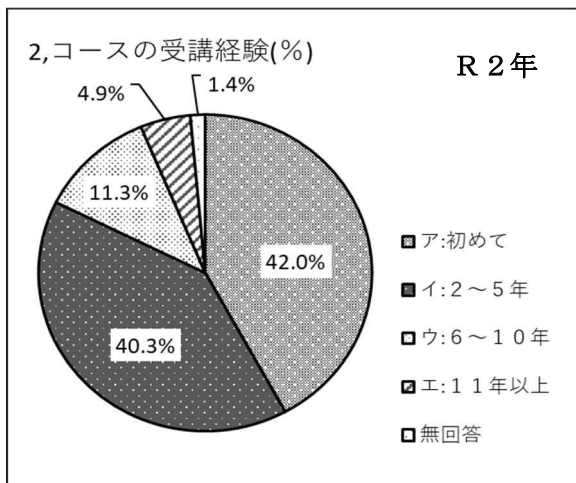
「1:市民大学の受講経験」について



- ・「市民大学を初めて受講する」については、18.8% (13.8%)、「2～5年」41.1% (44.9%)、「6年～10年」24.5% (25.4%)、「11年以上」14.8% (13.9%) である。
- ・「市民大学講座を初めて受講する人」は 13.8% から 18.8% と 5% 増加している。これは、昨年度は感染状況の悪化により受講を差し控えていた人が、今年度は比較的落ち着いたこともあり、受講したのではないかと考えられる。
- ・「11年以上受講している」人 (14.8%) の内訳 (記述から) は、11年～15年が 27 名、16年～20年が 14 名、21年～25年が 4 名、26年以上は 5 人、その中で最長は 40 年という人がいる。

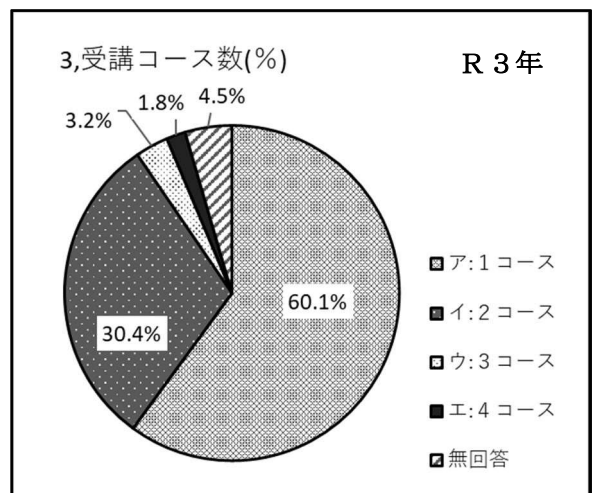
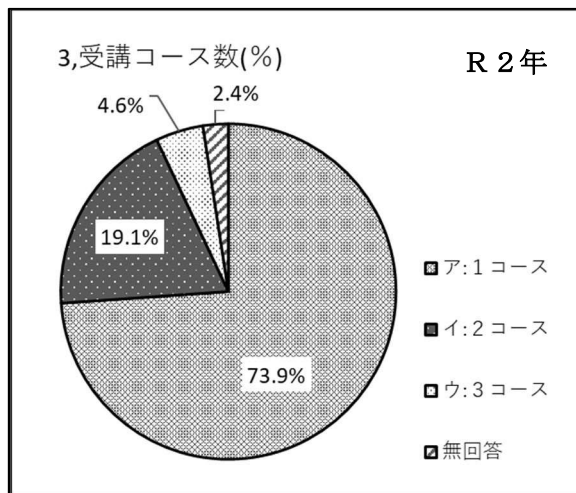
「2:コースの受講経験」について

* () 内は昨年度の数値である



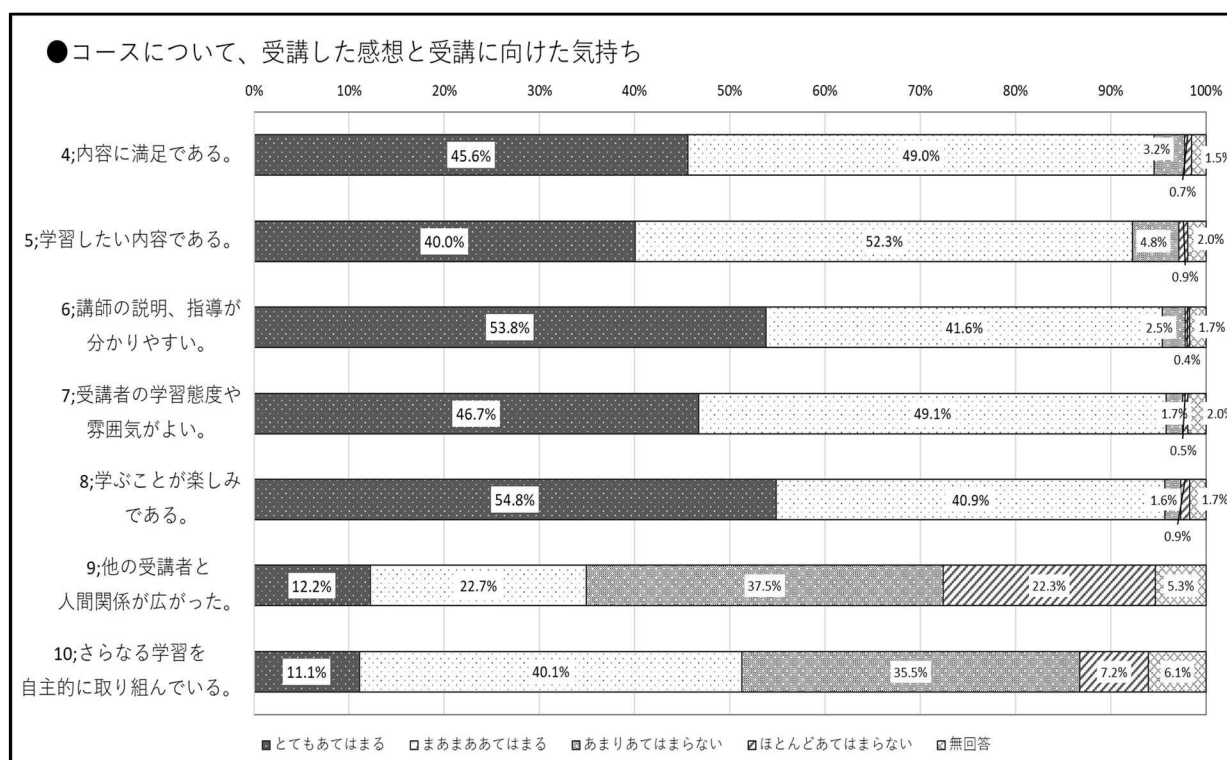
- ・「このコースを初めて受講する」…50.1% (42.0%)、「2～5年」…36.7% (40.3%) 「6年～10年」…8.2% (11.3%)、「11年以上」…3.2% (4.9%)。
- ・「このコースを初めて受講する」人は、昨年度は42.0%に対し、今年度は50.1%と増加し約半数を占めた。「2年～5年」、「6年～10年」、「11年以上」の割合は、昨年度に比べ若干減少しているが、これは設問1の「市民大学を初めて受講する人」が5%増になっていることと関連していると思われる。

「3:受講コース数」について



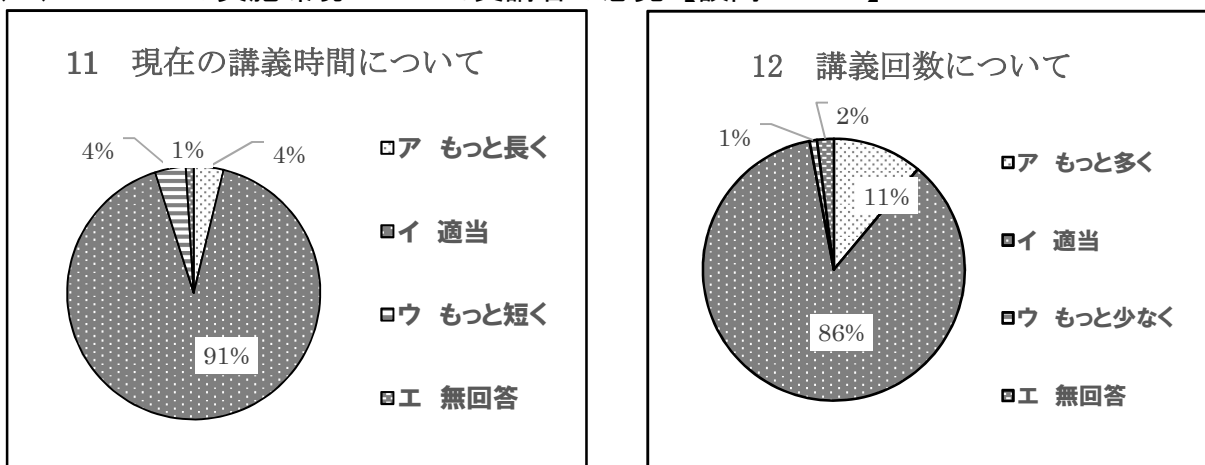
- ・一人1コースの割合は、昨年度の73.9%から60.1%と減少した。昨年度は新型コロナウイルス感染症防止対策のため、定員を大幅に削減し、「一人1コースのみの受講」という制限があったが、今年度は少し幅を広げ、一人2コースまで受講可能とした。さらに、定員割れしたコースに関しては追加募集をしたため、約35%の人が2コース以上受講することができた。

(2) 受講コースの評価及び受講への意識【設問4～10】* ()内は昨年度の数値である



- ・「4：講義内容に満足である」は94.6% (94.9%)、「5：講義内容が学習したい内容である」は92.3% (91.8%)、「6：講師の説明、指導が丁寧で分かりやすい」は95.4% (95.6%)の人が「とてもあてはまる」「まあまああてはまる」と肯定的な回答が多かった。講師の分かりやすい指導のもと、コースや受講内容に満足している様子が伺える。
- ・「7：受講者の学習態度や雰囲気がよい」の肯定的回答は95.8% (95.1%)であった。これらの割合も昨年度と同程度で大変高く、よい雰囲気の中で受講していると思われる。しかし、少数ではあるが、受講者のマナーの悪さ（私語等）を指摘する回答もあったことから、受講のマナーについて、繰り返し呼び掛けていくことが大切である。
- ・「8：学ぶことが楽しみである」の肯定的回答は95.7% (96.1%)で、多くの人が市民大学での学びを楽しみにしている。コース別に見ると、料理、お菓子づくり等の実習講座、篆刻、陶芸、銀粘土等の創作関係が高い割合だった。また座学では川柳など作品をつくるコースも高かった。プラネットコースは昨年度も全体的に高い傾向がある。コースへの満足度は昨年同様高いが、コースごとに差も見られる。これは講師側、受講者側それぞれの要因が考えられるが、今後とも魅力あるコース開設の工夫が必要と考える。
- ・「9：他の受講者と人間関係が広がった」に関しては、肯定的回答が34.9% (40%)で、昨年比べさらに低くなった。コロナ禍の状況の中で、三密を避け、講義中や休憩中にも必要以外の会話はなるべく自粛してもらおうといった特別な状況が継続しており、受講者も意識して守っているからだと考えられる。
- ・「10：さらなる学習に自主的に取り組んでいる」は、肯定的回答が51.2% (60.9%)で、昨年度の60.9%よりも、10%近く低くなった。昨年度よりステイホームが解かれた分、自宅時間が減り自主的学習時間も減ったのではないかと推測される。

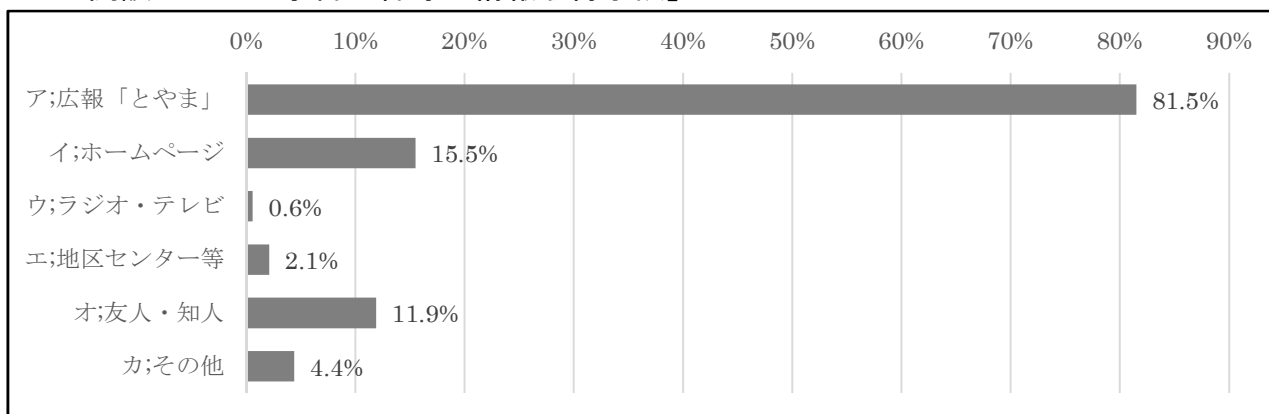
(3) コースの実施環境について受講者の意見【設問 11~13】



- ・「11:講義時間（休憩を含み 120 分など）」についてはは 91.3%の方が、「適当である」という回答であった。現行のままでほぼよい、という結果と捉えることができる。
- ・「12:講義回数について」も 85.9%が適当と答えている。もっと多くと答えた人は 11.1%でもっと少なくの 0.9%を大きく上回った。
- ・「13:コースを受講しての感想」の自由記述では、「勉強になった、毎回楽しみ、知識が増えた」等、学べてたことに対する肯定的な意見がたくさん見られ、多くの方が充実した時間を過ごしていることがわかる。また、「講義内容がよい」「講師の説明、話が分かりやすい」「講師の指導が丁寧でよい」という感想や「講師の人柄が魅力」という感想が多くあった。講師に魅力を感じながら市民大学の受講を楽しみ、生きがいにしている受講者が多い。
- ・一方、「現地学習、見学などが中止になって残念」、「講師がマスクをしているため聞き取りにくかった」、「受講者間の交流がなかった」ことなどが挙がっていた。これらはコロナ禍が落ち着いてきたら改善されていくと思われる。
- ・「質疑応答の時間がほしい」という意見もかなりあった。講師と相談の上、質疑応答の時間をどこかで3分ほどとるなど検討事項である。

(4) 受講者の受講意識及びニーズ【設問 14~17】

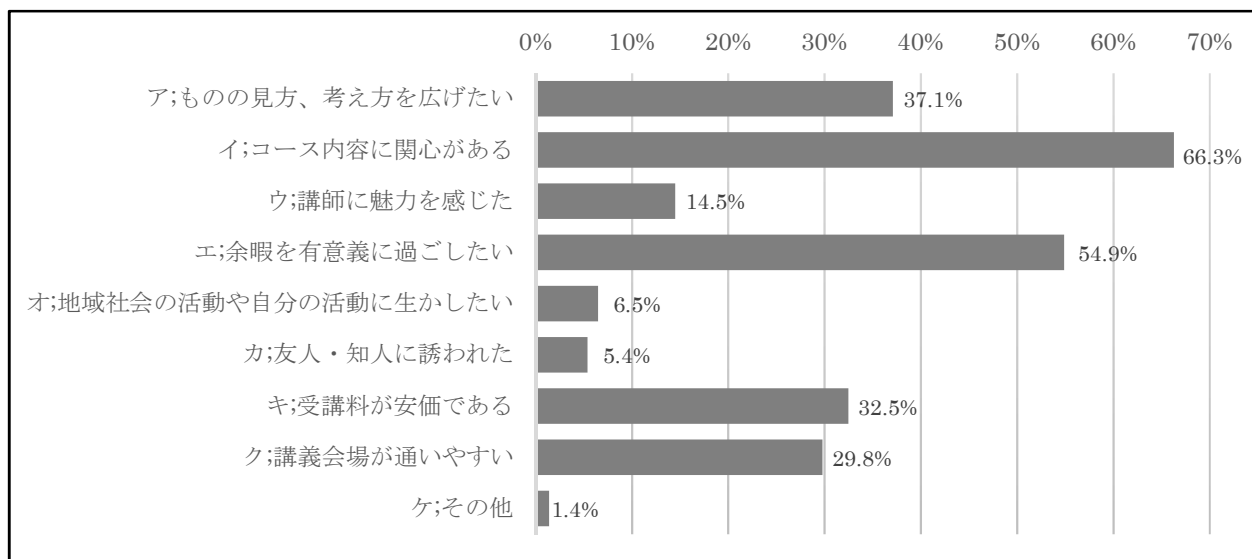
「14:開設コース・学習内容等の情報取得手段」について



- ・開設コース及び学習内容等の市民大学に関する情報を知る手段として、広報「とやま」をあげる受講者が 81.5%（80.0%）と最も多い。これは例年同じ傾向で、受講者の多くが情報取得の手段としている。講座最終日には、今後の日程等を広報「とやま」で確認することを忘れずに伝えていく必要がある。

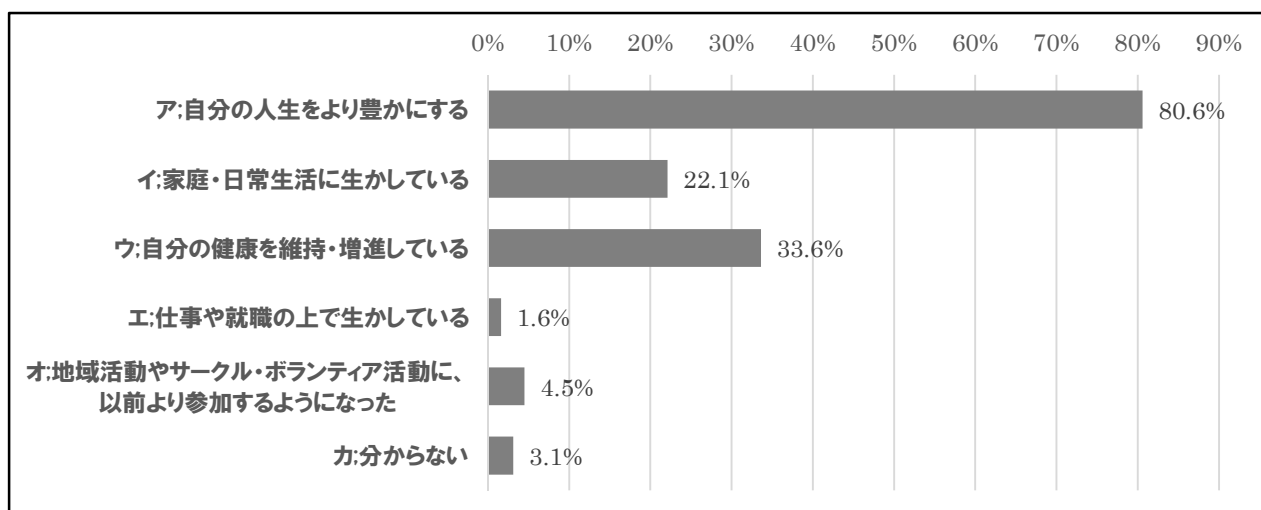
- ・次いで「ホームページを見る」「友人・知人」となるが、「ホームページを見る」がここ数年増加傾向にある。SNSでの広報効果を考えると、今後も「ホームページ」の充実等、工夫していきたい。

「15:受講動機」について



- ・受講の動機では、昨年同様、「イ:コース内容に関心がある」が66.3% (67.5%) と一番多く、次いで「エ:余暇を有意義に過ごしたい」が54.9% (55.1%)、「ア:ものの見方、考え方を広げたい」が37.1% (41.1%)であった。これは毎年みられる傾向で、自分の生活を充実させ、有意義な人生を過ごすために受講していると考えられる。
- ・「キ:受講料が安価である」が32.5% (31.6%)、講義会場が通いやすい29.8% (28.4%)と、物理的な面も動機の一つとなっているようである。

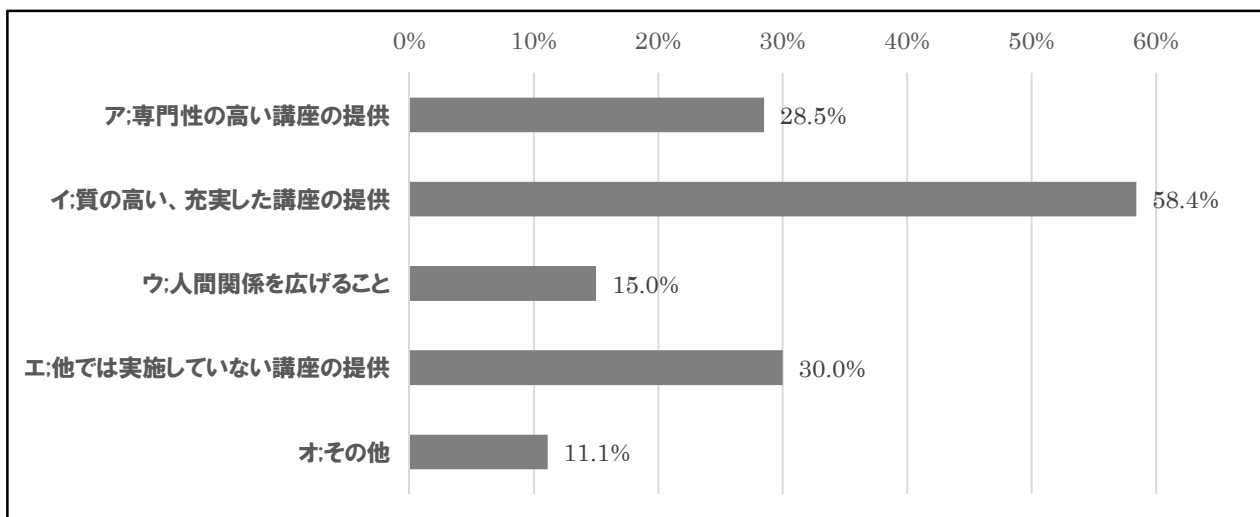
「16:学んでよかったと感じられること」について



- ・「学んだことがよかったと感じられたこと」については、「ア:人生をより豊かにする一助となっている」の回答が80.6% (78.7%)、次いで「ウ:健康維持・増進」33.6% (37.6%)、「イ:家庭・日常生活に生かす」が22.1% (24.3%)であった。これも毎年ほとんど同じ傾向である。市民大学講座を生活の中に位置づけることで、心身ともに健康で豊かな生活を送ることができている受講者が多い。これからも健康で豊かな人生を送る一助を担うことを願いながら、講座運営に取り組んでいきたい。

- ・「オ:地域活動やサークル・ボランティア活動等に、以前より参加するようになった」は、4.5% (4.0%) でここ数年減少の傾向にある。市民大学の趣旨に掲げている「学んだことを地域や社会に反映する」ことは、平均年齢が高齢化している中で難しいところがあるようだ。また、年々コース委員を希望する人が少なくなっていることで、運営にも多少影響が出始めており、大きな課題となっている。

「17:市民大学に期待すること」について



- ・「イ:質の高い充実した講座の提供」が、58.4% (58.7%) と半数以上を占めている。
- ・「エ:他では実施していない講座の提供」については、30.0% (26.3%) であった。
- ・「ア:専門性の高い講座の提供」は28.5% (25.1%) であった。

上記と関連があると思われる自由記述には、社交ダンス、ハーモニカ、オカリナ、習字や挿絵教室、パソコン等「カルチャースクール」にあるような講座、あるいは、古文書解読、政治経済、政治史、天文、哲学等の専門的な学問分野の講座を希望する記述も多かった。また、深く掘り下げた内容、講座のバージョン、レベルアップ、新しいコースの創設などを望む声も多くあった。

7 アンケート結果全般について

令和3年度も新型コロナウイルス感染症予防のため、いろいろな制限を設けてではあったが、例年通りの4月開講となった。感染拡大により、8・9月が休講となったが、10月から再開され1月まで行われた。

自由記述では全般的に、「コロナ禍で外に出かける機会も少ない中、講座が楽しみであった」「8・9月に中断されたのは残念だが、何とか10回開催されてよかった。感謝している」などの記述が多く見られた。また、「受講できる人数を増やしてほしい」「受講者間で交流できないのが残念」「〇〇講座を復活させてほしい」といったようなコロナ禍以前の状態に戻ることを期待する声も多くあった。

講座によっては、少数ではあるが内容改善にまで及んでいるアンケート記述がみられる。講師の選定から講義内容についての協議、会場の都合など課題は多いものの受講者の声、思いを運営に反映していけるよう取り組んでいく必要がある。

市民学習センターとして、本市の感染状況を見極め、受講者の安全、安心に十分な配慮を行いながら、この一年の活動を進めてきたところである。今後とも、市民のための『生涯学習』を支援するため、年度を通して継続的な学習機会を提供していくことが大切であると考える。

令和3年度 富山市民大学に関するアンケート

富山市民大学運営の参考にするため、以下のアンケートにご協力をお願いします。
該当する項目に○印を、「設問13」にはご意見をお書きください。

受講コース名 ()

● あなたご自身やコースの受講経験についてお聞きします。

1	市民大学の受講経験	ア 初めて	イ 2～5年	ウ 6～10年	エ 11年以上(年)
2	このコースの受講経験	ア 初めて	イ 2～5年	ウ 6～10年	エ 11年以上(年)
3	受講数	ア 1コース	イ 2コース	ウ 3コース	エ 4コース以上(コース)

● このコースを受講した感想をお聞きします。

質 問 項 目		評 価 欄			
		とてもあてはまる	まあまああてはまる	あまりあてはまらない	ほとんどあてはまらない
4	講義内容に満足である。	4	3	2	1
5	講義内容が学習したい内容である。	4	3	2	1
6	講師の説明、指導が丁寧で分かりやすい。	4	3	2	1
7	受講者の学習態度や講義の雰囲気がいよい。	4	3	2	1

● このコースの受講に向けた気持ちについてお聞きします。

8	学ぶことが楽しみである。	4	3	2	1
9	他の受講者と人間関係が広がった。	4	3	2	1
10	学習した内容について、さらなる学習に自主的に取り組んでいる。	4	3	2	1

● このコースの開設についてお聞きします。

11	現在の講義時間(休憩を含み120分など)は適当である。	ア もっと長い時間がよい	イ 現在の時間でよい	ウ もっと短い時間でよい
12	講義の回数(10回・15回など)は適当である。	ア もっと多い回数がよい	イ 現在の回数でよい	ウ もっと少ない回数でよい

● このコースを受講しての感想をお書き下さい。(自由記述)

13	
----	--

裏面に続く

ここからは、一人1回の回答となります。他のコースで記入された方は、回答されなくて結構です。

- 今年度の開設コース及び学習内容を、何で知りましたか。（該当するものいくつかでも○をつけてください。）

14	ア 富山市「広報」とやま	イ 富山市ホームページ	ウ ラジオ・テレビ
	エ 地区センター等	オ 友人・知人	カ その他

- 受講の動機についてお聞きます。（該当するものいくつかでも○をつけてください。）

15	ア ものの見方、考え方を広げたい。	イ コースの内容に関心がある。	ウ 講師に魅力を感じた。
	エ 余暇を有意義に過ごしたい。	オ 学習した事を地域社会の活動や自分の活動に生かしたい。	
	カ 友人・知人に誘われた。	キ 受講料が安価である。	
	ク 講義会場まで通いやすい。	ケ その他()	

- 市民大学で学んだことがよかったと感じられることがありますか。（該当するものいくつかでも○をつけてください）

16	ア 自分の人生をより豊かにする一助となっている。
	イ 家庭・日常生活に生かしている。
	ウ 自分の健康を維持・増進している。
	エ 仕事や就職の上で生かしている。
	オ 地域活動やサークル活動、ボランティア活動等に、以前より参加するようになった。
	カ 分からない。

- 市民大学に今後期待することは何ですか。（該当するものいくつかでも○をつけてください。）

17	ア 専門性の高い講座の提供。
	イ 質の高い、充実した講座の提供。
	ウ 人間関係を広げること
	エ 他では実施していない講座の提供。
	オ その他（具体的に書いてください。）

※ご協力ありがとうございました。

4 令和4年度富山市民学習センター事業計画案

月/日	事 項
令和4年 3/3～5	令和4年度富山市民大学 受講申込み受付(郵送受付 2/18～3/5)
4/5～8 4/15	令和4年度富山市民大学 受講手続き及び追加募集 令和4年度富山市民大学開講式・特別講演会 演題 心に響く言葉を伝えよう ～朗読とともに～ 講師 紺野 美沙子 氏 (俳優・朗読座主宰)
5月	市民大学事務担当者連絡会議(第1回)
6月～10月	社会に学ぶ「14歳の挑戦」受け入れ
8月	わくわくキッズ教室(夏休み) 市民大学事務担当者連絡会議(第2回)
11/17～19	第42回富山市民大学祭
12月	わくわくキッズ教室(冬休み)
令和5年 1月～2月	特別講義(全5回)
2月	市民大学事務担当者連絡会議(第3回) 令和4年度富山市民大学閉講式・特別講演会 令和4年度富山市民学習センター運営協議会
3月	令和5年度富山市民大学 受講申込み 市民大学事務担当者連絡会議(第4回) 富山市民大学「学報2022」発刊

令和4年度富山市民大学の概略

(1) コース数 53コース {R3 56コース}

(2) 定員 1,818人 {R3 1,451人}

(3) 受講料 変更なし(R2改定)
講義10回まで 3,000円
講義11回以上 4,000円

(4) コースの見直し

① 新規開設 2コース
古文入門
日本の歌、世界の歌

② 廃止 5コース (講師都合等)
日本のこころの歌をたずねて
季節の和菓子づくりB
郷土史
デジカメ撮影を楽しもう
(図解)庭木・花木の剪定法と育て方

③ 中止 1コース (新型コロナウイルス感染拡大防止)
合唱

④ 変更 4コース (主に実態に応じた見直し)

①曜日変更 スイーツでO・MO・TE・NA・SHI 土 → 木

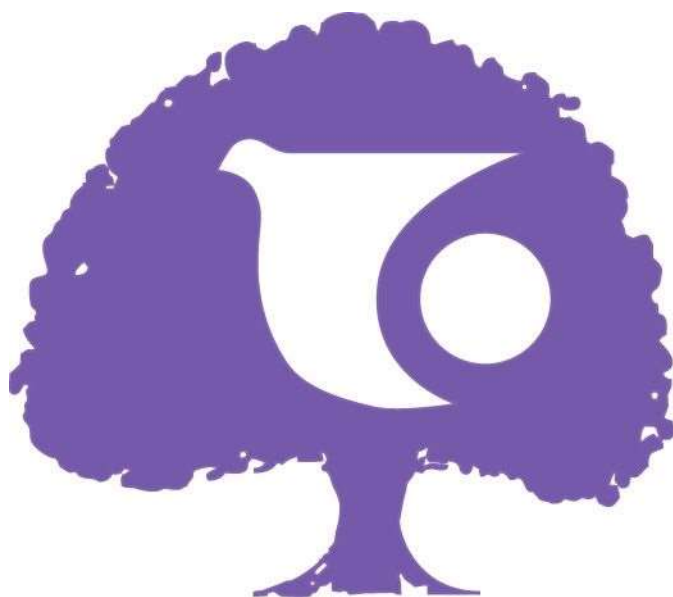
②コース名変更 技術の考古学 → 道・未知・ミチの考古学
新古今和歌集を読む → 古典歌謡への旅
くらしを彩るとやまの詩歌 → くらしを彩る短歌の楽しみ

要項・学習日程

2022

富山市民大学

Foyama Citizens College



富山市教育委員会
市民学習センター

2022 富山市民大学要項

目次

- 1 令和4年度富山市民大学概要..... 1
- 2 関係事業
 - (1) 市民大学特別講義..... 2
 - (2) 市民大学叢書・学報の発刊..... 2
 - (3) 第42回富山市民大学祭..... 2
 - (4) 啓発事業..... 3
- 3 受講にあたって..... 3
- 4 富山市民大学コース一覧..... 4
- 5 学習日程表
 - (1) 一般..... 7
 - (2) 創作.....26
 - (3) プラネット.....30

富山市民大学の歌
志田延義 作詞
渡辺一郎 作曲
一、学習仲間の輪を拓げては
学び続ける わたくしたちの
意欲よろこび 山涛見上げる
富山市民大学 市民大学
二、今日から明日へ 若きも老いも
聴いては調べ 表し創る
開く心は 海空と青い
富山市民大学 市民大学
三、男性女性も 助け合っては
花に紅葉に 雪にも競う
学習の場の 集い謳おう
富山市民大学 市民大学
(昭和62年制定)

表紙のカットは、富山市民大学のシンボルマークです。《樗（けやき）》に、平和の象徴の《はと》と恵みのもと《太陽》で、Toyama（とやま）のToをかたどったものです。
図案 小西安治氏（富山市）

1 令和4年度富山市民大学概要

- (1) 趣 旨 富山市民大学は、『市民のための生涯学習』を支援するために、年度を通して系統的な内容による継続的な学習機会を提供します。
富山市民大学では、郷土に誇りがもてるように「富山を学ぶ」内容をはじめとして、実生活を豊かにする内容から国際的な話題まで、幅広い分野に及ぶ学習活動を展開します。
富山市民大学では、学ぶ仲間のふれあいを深めるとともに、学習成果を活かして地域活動に参加し自己実現を図るなど、心豊かな人間形成をめざします。
- (2) 主 催 富山市教育委員会
- (3) 対 象 者 市内に居住または勤務されている方
- (4) 期 間 令和4年4月～12月
- (5) 開講式及び閉講式 開 講 式 令和4年4月15日(金) 午後1時30分から
富山市民プラザ 4階アンサンブルホール
閉 講 式 令和5年2月下旬(予定)
※各式の後、あわせて特別講演会を実施します。
- (6) 開 設 コー ス
- | | |
|---------|--------|
| ① 一 般 | 37 コース |
| ② 創 作 | 9 コース |
| ③ プラネット | 7 コース |
- (7) 日時及び会場 各コースの日・時間・会場は、コースごとに違います。受講される各コースの日・時間・会場は、「学習日程表」(P7～)に記載してありますので、間違いのないようにご確認ください。
- (8) 受 講 料 10回以下のコース・・・1コース 年間3,000円
11回以上のコース・・・1コース 年間4,000円
※いったん納入された受講料は返還できません。
- (9) 実 費 負 担 ○資料代、教材費、現地学習の経費等は自己負担となります。
※事前に準備する都合がありますので、当日及び直前にコースをキャンセルされた場合は負担していただく場合があります。
○資料は一人1部です。当日欠席された方で資料をご希望の場合は、次回の受講日にお申し出ください。
- (10) 問い合わせ先
- 一般・創作については
市民学習センター
〒930-0084 富山市大手町6-14(市民プラザ内)
☎493-3500 FAX491-4685

○プラネットについては

大沢野生涯学習センター	☎4 6 7 - 1 1 7 1
大山教育行政センター	☎4 8 3 - 2 5 9 4
八尾教育行政センター	☎4 5 4 - 3 3 2 9
婦中教育行政センター	☎4 6 5 - 2 7 0 3

○ホームページは、富山市ホームページ⇒[市民の皆さま]⇒[教育]⇒[生涯学習]⇒
[富山市市民学習センター(市民大学など)]にてごらんください。

(<https://www.city.toyama.toyama.jp/kyoikuiinkai/shimingakushusenta/shimingakushusenta.html>)

2 関係事業

(1) 市民大学特別講義

市民大学コース(一般、創作、プラネット)の枠を超えた分野を学習する機会として、年数回の特別講義を開催します。

- 内 容 歴史・文学・社会・国際理解・芸術等
- 案内の方法 開講日時などについては、その都度「広報とやま」、ポスター、チラシ、ホームページなどでお知らせします。

(2) 市民大学叢書・学報の発刊

[叢 書]

特別講演会の講演内容を収録して保存しています。
生涯学習の教材として、希望者には有料で頒布しています。

[学 報]

市民大学事業の学習成果等を収録し保存しています。
希望者には有料で頒布しています。(3月発刊)

(3) 第42回富山市民大学祭

- 日 時 令和4年11月17日(木)～11月19日(土)
- 会 場 富山市民プラザ2階 アトリウム、ギャラリーほか
- 趣 旨 市民大学の一年間の学習成果を発表し、受講者相互の交流を深めるとともに、広く市民が参加できる機会として、生涯学習の普及啓発を図ります。
- 内 容 ①学習発表 ②作品展 ③ステージ発表
④公開講座 ⑤特別講演会など

(4) 啓発事業

大人から子どもまで、幅広い生涯学習の啓発を図るため、多彩なメニューの講座、教室を開催します。

- (1) 市民大学特別講演会
- (2) わくわくキッズ教室

3 受講にあたって

(1) 講義日時や会場の確認について

- ★ 学習日程表(P7~)には、コースの日程、学習題、会場等が載っています。受講されるコースの講義日と会場を、必ず確認してご参加ください。(講義日によって会場が変わるコースもあるので、ご注意ください。)
- ★ 富山市民プラザには無料の駐車場はありません。

(2) 受講時のお願い

- ★ 受講の際はコースごとに発行される受講証(名札兼)を、着用又は提示してください。(コース初回に配布して、最終回に回収します。)
- ★ 受講証は、紛失しないようご注意ください。また、受講証を複製したり、知人等に貸したりすることのないようお願いいたします。
- ★ 受講会場には出席簿がありますので、毎回、**㊞**印を押してください。
- ★ 講義中の写真撮影や録音等、及び配付資料の受講目的以外での活用はご遠慮ください。

(3) 学習内容等の変更について

- ★ 諸々の理由により、講師・日程・会場・学習題等を変更する場合があります。
- ★ 変更の場合はホームページの掲載及びハガキ等により事前にお知らせします。(そのため、受講申込時の連絡先に変更があった場合は、必ずご連絡ください。)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じて開講いたします。

3密(密閉、密集、密接)を避けることに加えて、入室前の手指の消毒、マスクの着用、講義室内の定期的な換気等にご協力をお願いいたします。

特にマスクにつきましては、周囲へのウイルス拡散を防止する効果があり、一定数が集まる場所での感染拡大防止に繋がる重要なアイテムであることから、マスク未着用の方は、受講をお断りさせていただきます。

※新型コロナウイルス感染症の拡大などの状況により、内容及び日程等が変更になる場合があります。

4 富山市民大学コース一覧

*コースの分野別分類

A	郷土を学ぶ	B	日本を学ぶ(歴史と文学)	C	日本を学ぶ(文化)	D	世界を学ぶ
E	心と体の健康を学ぶ	F	生活の充実を学ぶ	G	創作を学ぶ		

*日時・会場・学習題など、詳しくは各コースの「学習日程表」でご確認ください。

(1) 一般 場所 市民学習センター(市民プラザ)

No	コース名	分野	回数	定員	会場	曜日・時間	頁
101	富山の環境の未来を学ぶ	A	10	25	講義室 2	(木)・9:30~11:30	7
102	富山のまちのこれからを考える	A	10	25	講義室 2ほか	(金)・13:30~15:30	7
103	立山黒部ジオパークを知る	A	10	60	講義室 1	(水)・9:30~11:30	8
104	郷土の歴史	A	10	60	講義室 1	(木)・13:30~15:30	8
105	道・未知・ミチの考古学	A	10	60	講義室 1	(金)・9:30~11:30	9
106	富山の民話	A	10	25	講義室 2ほか	(木)・13:30~15:30	9
107	生活文化の歴史	A	10	25	講義室 2	(木)・13:30~15:30	10
108	日本の歴史	B	10	60	講義室 1	(水)・13:30~15:30	10
109	歴史史料をひもとく	B	10	25	講義室 2ほか	(月)・13:30~15:30	11
110	古典歌謡への旅	B	10	25	講義室 2	(火)・13:30~15:30	11
111	おくのほそ道をたどる	B	10	25	講義室 2	(水)・9:30~11:30	12
112	漢詩漢文の世界へ	B	10	60	講義室 1	(水)・9:30~11:30	12
113	くらしを彩る短歌の楽しみ	B	10	25	講義室 2	(金)・9:30~11:30	13
114	俳句入門	B	10	20	講義室 2	(水)・13:30~15:30	13
115	川柳を楽しむ	B	10	20	講義室 2	(月)・13:30~15:30	14
116	文学へのいざない	B	10	25	講義室 2	(金)・13:30~15:30	14
117	江戸時代の文学を読む	B	10	25	講義室 2	(水)・13:30~15:30	15
118	古文入門	B	10	25	講義室 2	(火)・9:30~11:30	15
119	落語のはなし	C	10	130	アンサンブルホール	(金)・9:30~11:30	16
120	日本の歌、世界の歌	C	10	40	講義室 1ほか	(木)・9:30~11:30	16
121	世界の歴史	D	10	60	講義室 1	(月)・13:30~15:30	17
122	中国史に学ぶ	D	10	60	講義室 1	(木)・13:30~15:30	17
123	世界の国々	D	10	60	講義室 1	(金)・13:30~15:30	18
124	生活医学薬学を学ぶ	E	10	60	講義室 1ほか	(金)・9:30~11:30	18
125	楽しい脳トレーニング	E	10	60	講義室 1	(火)・9:30~11:30	19

*日時・会場・学習題など、詳しくは各コースの「学習日程表」でご確認ください。

場所 市民学習センター（市民プラザ）

No	コース名	分野	回数	定員	会場	曜日・時間	頁
126	健康生活の知恵	E	10	60	講義室 1	(金)・13:30~15:30	19
127	音楽サロン	E	10	60	講義室 1ほか	(火)・13:30~15:30	20
128	リズム体操	E	15	30	アトリウム	(火)・13:30~15:30	20
129	100歳まで歩こう	E	10	30	アトリウム	(水)・13:30~15:30	21
130	豊かな心	E	10	130	アンサンブルホール	(木)・9:30~11:30	21
131	美術の世界	F	10	30	講義室 1ほか	(火)・13:30~15:30	22
132	暮らしの実学	F	10	60	講義室 1	(水)・13:30~15:30	22
133	楽しい法律	F	10	60	講義室 1ほか	(土)・13:30~15:30	23
134	郷土の料理	F	10	12	調理室	(火)・9:30~12:00	23
135	家庭でできる『やくぜん料理』	F	8	12	調理室	(火)・9:30~12:00	24
136	季節の和菓子づくり	F	10	12	調理室	(木)・10:00~12:00	24
137	スイーツでO・MO・TE・NA・SHI	F	10	12	調理室	(木)・10:00~12:00	25
計			373	1,593			

(2) 創作 場所 市民学習センター（市民プラザ北側3階）

No	コース名	分野	回数	定員	会場	曜日・時間	頁
201	洋画	G	15	20	アトリエ	(土)・10:00~12:00	26
202	日本画	G	15	20	アトリエ	(金)・13:30~15:30	26
203	版画	G	15	20	アトリエ	(金)・9:30~11:30	27
204	切り絵	G	15	20	アトリエ	(月)・13:30~15:30	27
205	初めての篆刻	G	10	20	アトリエ	(木)・14:00~16:00	28

場所 富山市民大学陶芸実習施設（花木体育センター地内）

No	コース名	分野	回数	定員	曜日・時間	頁
206	陶芸 A(前期)	G	10	8	(金)・13:30~15:30 (期間:5月~7月)	29
207	陶芸 B(前期)	G	10	8	(火)・13:30~15:30 (期間:5月~7月)	29
208	陶芸 A(後期)	G	10	8	(金)・13:30~15:30 (期間:8月~10月)	29
209	陶芸 B(後期)	G	10	8	(火)・13:30~15:30 (期間:9月~11月)	29
計			110	132		

*日時・会場・学習題など、詳しくは各コースの「学習日程表」でご確認ください。

(3) プラネット

No	コース名	分野	回数	定員	会場	曜日・時間	頁
301	富山の郷土玩具“土人形”を作ろう	F	10	12	大沢野生涯学習センター	(火)・13:00~15:00	30
302	日本画(大沢野)	G	15	14	大沢野生涯学習センター	(土)・10:00~12:00	30
303	うまい水のルーツを探る	A	10	20	大山地域市民センターほか	(木)・9:30~11:30	31
304	現代切り絵	G	15	8	八尾コミュニティセンター	(木)・13:30~15:30	31
305	手作り銀粘土アクセサリー(前期)	G	5	12	婦中ふれあい館	(火)・13:30~16:00	32
306	手作り銀粘土アクセサリー(後期)	G	5	12	婦中ふれあい館	(火)・13:30~16:00	32
307	飛越往來	A	10	15	猪谷関所館	(水)・10:00~12:00	32
計			70	93			

合計	53コース	553回	1,818人
----	-------	------	--------

5 学習日程表

(1) 一般

会場：市民学習センター(富山市民プラザ内)

101 富山の環境の未来を学ぶ

会場 市民学習センター4階 講義室2

時間 9:30~11:30

回数	月・日 (曜)	学習題	講師
1	5・12 (木)	エコチル調査からみた 富山の環境	富山大学学術研究部 医学系 教授 稲寺秀邦
2	5・26 (木)	富山湾の特徴とその海水 を利用した陸上養殖	近畿大学水産研究所 富山実験場長・教授 家戸敬太郎
3	6・9 (木)	微生物から環境を捉え、 未来を考える	富山大学 名誉教授 中村省吾
4	6・23 (木)	北アルプス鷲羽池火山 :見落とされた活火山での 調査記	富山大学学術研究部 都市デザイン学系 教授 石崎泰男
5	7・7 (木)	富山の空と雲	富山大学学術研究部 都市デザイン学系 教授 杉浦幸之助
6	9・8 (木)	気候変化と富山湾 寄り回り波	富山大学学術研究部 都市デザイン学系 教授 田口文明
7	9・15 (木)	化石から探る地球環境 の変遷 —恐竜時代、現在そして未来—	富山大学学術研究部 都市デザイン学系 教授 佐野晋一
8	9・22 (木)	富山の気候と地球温暖化	富山大学学術研究部 都市デザイン学系 教授 安永数明
9	10・13 (木)	富山の雪と氷	富山大学学術研究部 都市デザイン学系 教授 杉浦幸之助
10	10・27 (木)	イタイイタイ病から学ぶ 土の大切さ	富山大学学術研究部 理学系 准教授 蒲池浩之

102 富山のまちのこれからを考える

会場 市民学習センター4階 講義室2ほか

時間 13:30~15:30

回数	月・日 (曜)	学習題	講師
1	5・20 (金)	都市の本来の価値と 富山市のまちづくり	早稲田大学 名誉教授 宮口侗迪
2	6・3 (金)	地図から考える 富山のまちの履歴と将来	富山大学学術研究部 教育学系 教授 山根拓
3	7・1 (金)	まちづくりと 商業集積機能の変化	富山国際大学 名誉教授 長尾治明
4	7・15 (金)	富山の交通 —並行在来線を中心に—	富山高等専門学校 国際ビジネス学科 准教授 岡本勝規
5	7・29 (金)	富山の交通 —コミュニティバスを中心に—	
6	8・5 (金)	富山の港湾と貿易 —中古車輸出を中心に—	富山大学学術研究部 人文科学系 教授 大西宏治
7	9・9 (金)	富山の商業環境	
8	9・30 (金)	【現地学習】 富山市の中心市街地の見学	
9	10・14 (金)	富山の農林水産業と食	
10	10・28 (金)	都市と農村	

103 立山黒部ジオパークを知る

会場 市民学習センター4階 講義室1
時間 9:30~11:30

回数	月・日 (曜)	学 習 題	講 師
1	5・11 (水)	立山黒部の地質遺産を 守り学び活かす取り組み	富山県立山カルデラ 砂防博物館 学芸課長補佐 丹保俊哉
2	5・25 (水)	立山黒部の雪氷環境 —雪の壁から氷河まで—	富山県立山カルデラ 砂防博物館 学芸課長 飯田 肇
3	6・8 (水)	富山湾の地形と地質の 特徴	立山黒部 ジオパーク協会 学術顧問 竹内 章
4	6・22 (水)	立山黒部ジオパークの 川と海の生態系	魚津水族博物館 館長 稲村 修
5	7・6 (水)	活断層がもたらした 富山の“富”	富山大学学術研究部 都市デザイン学系 准教授 安江 健一
6	9・7 (水)	黒部川扇状地の水と 水環境を考える	日本大学 名誉教授 (一社)黒部川扇状地研究所 所長 水嶋 一雄
7	9・21 (水)	魚津埋没林からみえてくる 富山湾周辺の環境とその 変遷	魚津埋没林博物館 学芸員 打越山詩子
8	10・5 (水)	立山黒部ジオパークに見る ジオと植物のつながり	魚津埋没林博物館 館長 石須 秀知
9	10・19 (水)	立山曼荼羅にみる 立山の景観	富山県 [立山博物館] 学芸課長 高野 靖彦
10	11・2 (水)	富山の恐竜時代を探る	市科学博物館 主幹学芸員 藤田 将人

104 郷土の歴史

会場 市民学習センター4階 講義室1
時間 13:30~15:30

回数	月・日 (曜)	学 習 題	講 師
1	5・12 (木)	平家物語の越中勢	大山歴史民俗研究会 会長 久保尚文
2	5・26 (木)	越中のやきものにみる 近世・近代	市民俗民芸村 学芸員 高木好美
3	6・9 (木)	富山のまつり	ふるさとの会 顧問 五十嵐 清
4	6・23 (木)	本能寺の変と越中富山	市郷土博物館 主査学芸員 萩原大輔
5	7・7 (木)	古代越中の社会と文化 —越中をめぐる人々—	富山県公文書館 主任 原田真由美
6	7・21 (木)	富山の郷土力士たち —梅ヶ谷と太刀山を中心に—	市郷土博物館 学芸員 浦畑奈津子
7	9・8 (木)	1800年前の気候変動に学ぶ —考古学と古気候学からみた とやまの弥生時代—	市民俗民芸村 村長代理 小黒智久
8	9・22 (木)	翁久允と富山 —戦時へ向かう中での『高志人』	富山大学学術研究部 教養教育学系 准教授 水野真理子
9	10・6 (木)	「日本海時代」の富山市 —1930年代を中心に—	市教育委員会 生涯学習課 主査学芸員 尾島志保
10	10・20 (木)	明治の売薬版画版元を探る	市郷土博物館 館長 坂森幹浩

会場：市民学習センター(富山市民プラザ内)

105 道・未知・ミチの考古学

会場 市民学習センター4階 講義室1
時間 9:30~11:30

回数	月・日 (曜)	学習題	講師
1	5・20 (金)	戦前酒盃の流通 —美濃九谷と幻の 東京五輪記念盃を例に—	市埋蔵文化財センター 専門学芸員 鹿島昌也
2	6・3 (金)	文明開化の道 —西洋産陶磁器とレンガから—	
3	6・17 (金)	近世北陸道と呉羽丘陵	市埋蔵文化財センター 主査学芸員 野垣好史
4	7・1 (金)	古代道路とまじない	市埋蔵文化財センター 所長 堀沢祐一
5	7・15 (金)	馬の来た道、行く道	市埋蔵文化財センター 主幹学芸員 近藤頸子
6	9・2 (金)	やきものと古道 —律令体制を支えたものたち—	市埋蔵文化財センター 学芸員 泉田侑希
7	9・16 (金)	日本海側の弥生人 —四隅突出墳が伝わった道—	市埋蔵文化財センター 専門学芸員 細辻嘉門
8	10・7 (金)	横穴墓の世界	市埋蔵文化財センター 主査学芸員 野垣好史
9	10・21 (金)	動物と貝のミチ	市埋蔵文化財センター 学芸員 納屋内高史
10	11・4 (金)	石器石材の道 —海を渡る、陸を渡る—	市埋蔵文化財センター 専門学芸員 堀内大介

106 富山の民話

会場 市民学習センター4階 講義室2ほか
時間 13:30~15:30
講師 奥井悦子 (全国童話人協会委員・とやま語りの会代表)

回数	月・日 (曜)	学習題
1	5・19 (木)	富山の民話(1) —伝説— 雪形の話・その他
2	6・2 (木)	富山の民話(2) —伝説— 大井冷光の作品・その他
3	6・16 (木)	富山の民話(3) —昔話—
4	7・7 (木)	富山の民話(4) —昔話—
5	7・21 (木)	童話・おとぎ話(1)
6	9・8 (木)	童話・おとぎ話(2)
7	9・22 (木)	日本の民話(1)
8	10・6 (木)	日本の民話(2)
9	10・15 (土)	【現地学習】 「いろりを囲むおはなし」見学 (会場:富山市民俗民芸村 民芸合掌館)
10	10・20 (木)	まとめ

*大学祭では、ステージで群読劇を発表する予定です。
そのため別途、練習日を設けることがあります。
(ステージ発表は11月18日(金)の予定です。)

107 生活文化の歴史(食・住の文化史)

会場 市民学習センター4階 講義室2
時間 13:30~15:30

回数	月・日 (曜)	学習題	講師
1	5・12 (木)	食の文化論Ⅱ	越中央壇会 副会長 木本秀樹
2	5・26 (木)	科学の目で見ると古代の食文化	市埋蔵文化財センター 学芸員 納屋内高史
3	6・9 (木)	考古資料にみる食文化の変遷	市埋蔵文化財センター 専門学芸員 堀内大介
4	6・23 (木)	古代の食文化Ⅱ	越中央壇会 副会長 木本秀樹
5	7・14 (木)	「アユ熟れ鮎」と「マス鮎」の魅力	富山県水産研究所 所長 田子泰彦
6	7・28 (木)	食の東西	富山民俗の会 代表 森俊
7	9・15 (木)	住の文化論	専門学校 職藝学院 准教授 森本英裕
8	9・29 (木)	縄文から古墳時代のすまい考	市埋蔵文化財センター 所長 堀沢祐一
9	10・13 (木)	古代～中世の住文化—集落と社寺の建物—	市埋蔵文化財センター 専門学芸員 細辻嘉門
10	10・27 (木)	近世富山城下町の暮らし—武家地と町人地—	市埋蔵文化財センター 専門学芸員 鹿島昌也

108 日本の歴史

会場 市民学習センター4階 講義室1
時間 13:30~15:30

回数	月・日 (曜)	学習題	講師
1	5・18 (水)	世界文化遺産登録の縄文遺跡群	敬和学園大学 人文社会科学研究所 客員研究員 藤田富士夫
2	6・1 (水)	飛鳥京の遺跡群と古代王権	
3	6・15 (水)	中世荘園制	富山県公文書館 史料調査専門員 高森邦男
4	6・29 (水)	城と館が語る越中西部の戦国史	とやま歴史的 環境づくり研究会 代表 高岡徹
5	7・13 (水)	織田(佐々)対上杉—小出城の戦い—	
6	9・7 (水)	鎌倉公方と永享の乱	金沢学院大学 文学部 准教授 本多俊彦
7	9・28 (水)	戦国～江戸時代の村と百姓	富山大学学術研究部 教育学系 准教授 中村只吾
8	10・5 (水)	江戸時代の文化と民衆	富山県[立山博物館] 学芸課長 高野靖彦
9	10・19 (水)	地方自治体の歩み	越中央壇会 会員 西川弘
10	11・2 (水)	自由民権運動	

109 歴史史料をひもとく

会場 市民学習センター4階 講義室2ほか
時間 13:30～15:30

回数	月・日 (曜)	学習題	講師
1	4・25 (月)	近世史料をよむ －村の伝説－ (「前田文書」より)	富山県公文書館 史料調査専門員 榮 夏代
2	5・16 (月)	近代史料をよむ －戦地からの手紙－ (「森田家文書」より)	
3	6・6 (月)	近世史料をよむ －はやり病と祈り－ (「菊池文書」など)	
4	6・20 (月)	中世史料をよむ －鎌倉前期の変革－ (「明月記」など)	市民俗民芸村 学芸員 兼子 心
5	7・4 (月)	中世史料をよむ －南北朝の動乱－ (「建武式目」など)	
6	7・25 (月)	中世史料をよむ －中世の病と医－ (「病草子」や公家日記より)	
7	9・5 (月)	古代史料をよむ －和歌集にみる古代の社会－ (「万葉集」など)	越中史壇会副会長 木簡学会員 木本 秀 樹
8	9・26 (月)	【現地学習】 日本教育史料の見学・閲覧 (会場：富山県教育記念館)	木本 秀 樹 榮 夏代 兼子 心
9	10・17 (月)	古代史料をよむ －説話集にみる古代の社会－ (「今昔物語集」など)	越中史壇会副会長 木簡学会員 木本 秀 樹
10	10・31 (月)	古代史料をよむ －奈良期の疫病－ (「続日本紀」や「医心方」など)	

*参考図書(必要な方は購読してください。)
『詳説 日本史史料集 再訂版』(山川出版社) 723円(税込)

110 古典歌謡への旅

会場 市民学習センター4階 講義室2
時間 13:30～15:30
講師 武部 弥十 武 (富山工業高等専門学校元教授)

回数	月・日 (曜)	学習題
1	5・10 (火)	古事記・日本書紀から(1)
2	5・24 (火)	古事記・日本書紀から(2)
3	6・7 (火)	万葉集・神楽歌・催馬楽 <small>さいばら</small> から(1)
4	6・21 (火)	万葉集・神楽歌・催馬楽から(2)
5	7・5 (火)	梁塵 <small>りょうじん</small> 秘抄 <small>ひしょう</small> から(1)
6	9・6 (火)	梁塵秘抄から(2)
7	9・20 (火)	梁塵秘抄から(3)
8	10・4 (火)	梁塵秘抄から(4)
9	10・18 (火)	閑吟集から(1)
10	11・1 (火)	閑吟集から(2)

*テキストがあります。(詳細は講義の際にお知らせします。)

111 おくのほそ道をたどる

会場 市民学習センター4階 講義室2
 時間 9:30～11:30
 講師 大西紀夫(富山短期大学名誉教授)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・11 (水)	発端 — 日光
2	5・25 (水)	那須野 — 殺生石・遊行柳
3	6・8 (水)	白河 — 笠島
4	6・22 (水)	岩沼 — ^{しおがま} 塩竈
5	7・6 (水)	松島 — 平泉
6	9・7 (水)	尿前・山刀伐峠 — 出羽三山
7	9・21 (水)	象潟 — 越後路
8	10・5 (水)	市振 — 金沢・小松
9	10・19 (水)	那谷 — 吉崎・天竜寺・永平寺
10	11・2 (水)	福井 — 大垣

112 漢詩漢文の世界へ

会場 市民学習センター4階 講義室1
 時間 9:30～11:30
 講師 高倉知成(県立富山高等学校元副校長)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	4・27 (水)	I 漢文の読み方・句法
2	5・18 (水)	II 漢詩(1) 自然 四季
3	6・1 (水)	II 漢詩(2) 情愛 友情
4	6・15 (水)	II 漢詩(3) 憂愁 自適
5	6・29 (水)	II 漢詩(4) 日本の漢詩
6	7・13 (水)	III 故事(舟に刻みて剣を求む)等
7	9・14 (水)	IV 語録(老後と交友)等
8	9・28 (水)	V 思想(老子・荘子)等
9	10・12 (水)	VI 論語(よき人であること)
10	10・26 (水)	VI 論語(よく生きること)

*テキストは初回に注文を取ります。
 佐藤勝明著『全文を読み切る「奥の細道」の豊かな世界』
 (大垣市教育委員会)1,020円+(送料)

113 暮らしを彩る短歌の楽しみ

会場 市民学習センター4階 講義室2
 時間 9:30～11:30
 講師 木下 晶 (WEBサイトとやまの詩歌主掌)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・13 (金)	・セミナーガイダンス 初心で詠む短歌 くらしの思いを記す楽しみ～SNS紹介
2	5・27 (金)	・和歌から短歌へ(1) 万葉集などをヒントに ・春の風物や思いを詠む
3	6・10 (金)	・和歌から短歌へ(2) 百人一首をヒントに ・梅雨の風物や思いを詠む
4	6・24 (金)	・和歌から短歌へ(3) 近代短歌をヒントに ・初夏の風物や思いを詠む
5	7・8 (金)	・和歌から短歌へ(4) 現代短歌をヒントに ・夏の風物や思いを詠む
6	8・26 (金)	・前期の作品をまとめ、互いの作品に 共感する ・初秋の風物や思いを詠む
7	9・9 (金)	・とやまゆかりの歌集にふれる(1) ・秋の風物や思いを詠む
8	9・30 (金)	・とやまゆかりの歌集にふれる(2) ・くらしの思いを詠む
9	10・14 (金)	・通期の作品をまとめ、互いの作品に 共感する ・セミナー冊子づくりの準備をする
10	10・28 (金)	・セミナーでの作品を一冊にまとめる ・初心とともに詠むためのガイダンス

*受講者同士で、感想などを語り合う時間を設けます。

114 俳句入門

会場 市民学習センター4階 講義室2
 時間 13:30～15:30
 講師 森川 敬三 (富山県現代俳句協会事務局長)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	4・27 (水)	今年度の方針と流れ 私の俳句観 俳句の基礎・基本 句会の心得
2	5・25 (水)	句会(1) 当季雑詠 俳句の歴史
3	6・22 (水)	句会(2) 当季雑詠 季語とその本意・本情
4	7・13 (水)	句会(3) 当季雑詠 五・七・五と無理のない字余り・ 字足らず
5	7・27 (水)	句会(4) 当季雑詠 切れの在り処と切れの効用
6	8・31 (水)	句会(5) 当季雑詠 俳句の読解・鑑賞と評価 兼題句の作り方
7	9・28 (水)	句会(6) 当季雑詠(内1句は兼題句) 作句のコツ 吟行における作句
8	10・12 (水)	句会(7) (吟行句会) 会場近傍の吟行 推敲
9	10・26 (水)	句会(8) 当季雑詠(内1句は兼題句) 俳句の種類・自分に合った俳句
10	11・30 (水)	句会(9) 当季雑詠(内1句は兼題句) 学び続けるために

*原則、事前投句とします。(投句方法は、初回に説明します。)

115 川柳を楽しむ

会場 市民学習センター4階 講義室2
 時間 13:30～15:30
 講師 山下 功 (川柳スワンの会コーチ)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・9 (月)	・川柳はじめの一步 ・作句の基礎
2	5・23 (月)	・自由吟とは ・課題吟とは
3	6・13 (月)	・良い川柳とは ・句会の進め方 ・川柳句会(1) 自由吟
4	6・27 (月)	・川柳の歴史 ・川柳句会(2) 課題吟
5	7・11 (月)	・川柳の歴史 ・川柳句会(3) 課題吟
6	8・29 (月)	・印象吟とは ・川柳句会(4) 席題
7	9・12 (月)	・名句鑑賞 ・川柳句会(5) 課題吟 (字結び)
8	10・3 (月)	・名句鑑賞 ・川柳句会(6) 印象吟
9	10・24 (月)	・鑑賞文を読む ・川柳句会(7) 自由吟
10	11・7 (月)	・川柳句会(8) 時事川柳 ・講座の秀吟を振り返る(卒業作品を選ぶ)

116 文学へのいざない

会場 市民学習センター4階 講義室2
 時間 13:30～15:30
 講師 吉田 泉 (富山県芸術文化協会名誉会長)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・13 (金)	北日本文学賞入賞作品
2	5・27 (金)	新田次郎「強力伝・孤島」
3	6・10 (金)	金原ひとみ「蛇にピアス」
4	6・24 (金)	池田満寿夫「エーゲ海に捧ぐ」
5	7・8 (金)	吉田修一「最後の息子」
6	9・2 (金)	サン＝テグジュペリ「星の王子さま」
7	9・16 (金)	柳美里「JR 上野駅公園口」
8	10・7 (金)	井上ひさし「手鎖心中」
9	10・21 (金)	東野圭吾「天使の耳」
10	11・4 (金)	三島由紀夫「盗賊」

*原則、事前投句とします。(投句方法は、初回に説明します。)

*テキストは初回に販売します。

川柳番傘本社編『楽しい川柳』200円

(既にお持ちの方は、持参してください。)

*テキストとしてその都度、必要な書籍を購読してください。

117 江戸時代の文学を読む

会場 市民学習センター4階 講義室2
 時間 13:30～15:30
 講師 奥野美友紀 (富山県立大学非常勤講師)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・18 (水)	はじめに —近世(江戸時代)の文学 井原西鶴『世間胸算用』巻一(1)
2	6・1 (水)	井原西鶴『世間胸算用』巻一(2) 「伊勢海老は春の ^{もみぢ} 栴」他
3	6・15 (水)	井原西鶴『世間胸算用』巻二(1) 「銀壺刃の講中」他
4	7・6 (水)	井原西鶴『世間胸算用』巻二(2) 「尤 ^{もつと} も始末の異見」他
5	7・20 (水)	井原西鶴『世間胸算用』巻三 「小判は寐姿の夢」他
6	9・7 (水)	映像で観る近世文学
7	9・21 (水)	井原西鶴『世間胸算用』巻四(1) 「闇の夜のわる口」他
8	10・5 (水)	井原西鶴『世間胸算用』巻四(2) 「亭主の入替り」他
9	10・19 (水)	井原西鶴『世間胸算用』巻五(1) 「つまりての夜市」他
10	11・2 (水)	井原西鶴『世間胸算用』巻五(2) 「平太郎殿」他 まとめ

*テキストは、各自購入してください。
 新潮日本古典集成(新装版) 金井寅之助・松原秀江校注
 『世間胸算用』(新潮社) 1,870円(税込)

118 古文入門～高校の古典の教科書をきっかけに～

会場 市民学習センター4階 講義室2
 時間 9:30～11:30
 講師 沢井友義 (県立学校元教員)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・10 (火)	ある一つの物語をきっかけに ・説話(大江山の物語)
2	5・24 (火)	王朝文学とはいつの時代 ・竹取物語を中心に
3	6・7 (火)	王朝文学の肝は後宮にあり ・源氏物語(桐壺から)
4	6・21 (火)	古文の中の男女 ・和泉式部日記から
5	7・5 (火)	裏付けは歴史物語 ・大鏡を中心に
6	7・19 (火)	前期のまとめ
7	9・13 (火)	道長「権力への道1」 ・大鏡から
8	9・27 (火)	道長「権力への道2」 ・大鏡から
9	10・11 (火)	道長「権力への道3」 ・大鏡から
10	10・25 (火)	ま と め

*高校の教科書に載っている作品を中心に、現代語訳も用意します。

119 落語のはなし

会場 市民プラザ南側4階 アンサンブルホール
 時間 9:30～11:30
 講師 三遊亭良楽 (落語家)

回数	月・日 (曜)	学習題
1	5・20 (金)	落語家のはなし その1
2	6・3 (金)	落語家のはなし その2
3	6・17 (金)	落語家のはなし その3
4	7・1 (金)	落語家のはなし その4
5	7・15 (金)	落語実演(1)
6	8・26 (金)	落語のはなし その1
7	9・16 (金)	落語のはなし その2
8	10・7 (金)	落語のはなし その3
9	10・21 (金)	落語のはなし その4
10	11・4 (金)	落語実演(2)

*予告なく学習題が変更になることがあります。

120 日本の歌、世界の歌

会場 市民学習センター4階 講義室1ほか
 時間 9:30～11:30
 講師 宮原麻子 (音楽プロデューサー)

回数	月・日 (曜)	学習題
1	5・19 (木)	日本のこころの歌 その1 唱歌、童謡の歴史(1)
2	6・2 (木)	日本のこころの歌 その2 唱歌、童謡の歴史(2)
3	6・16 (木)	【公開講座】 日本のこころの歌 その3 歌曲、叙情歌 (会場:市民プラザ南側4階アンサンブルホール)
4	6・30 (木)	日本のこころの歌 その4 言葉を持つ音楽～メロディと歌詞
5	7・14 (木)	日本のこころの歌 その5 日本の民謡と音階～Jポップにも繋がる?
6	9・1 (木)	世界の歌 その1 ヨーロッパの歌(1)
7	9・15 (木)	世界の歌 その2 ヨーロッパの歌(2)
8	9・29 (木)	世界の歌 その3 ヨーロッパの歌(3)～近代・現代の歌曲
9	10・6 (木)	【公開講座】 世界の歌 その4 世界の名曲・民謡 (会場:市民プラザ南側4階アンサンブルホール)
10	10・27 (木)	日本の歌・世界の歌 総集編 現代にも繋がる名曲の数々

*アシスタント:堀江季理子(メゾ・ソプラノ)
 中川歩美(ピアノ)

121 世界の歴史

会場 市民学習センター4階 講義室1
 時間 13:30～15:30
 講師 徳橋 曜 (富山大学学術研究部教育学系教授)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・9 (月)	ユーラシアの東西
2	5・30 (月)	中世ヨーロッパの社会
3	6・6 (月)	イスラーム世界の成立と展開
4	6・27 (月)	中世ヨーロッパの内と外
5	7・4 (月)	宗教改革のヨーロッパ
6	9・5 (月)	世界の一体化
7	9・26 (月)	近代世界の形成とオリエンタリズム
8	10・3 (月)	市民革命の時代
9	10・24 (月)	想像の共同体としての国民国家
10	11・7 (月)	第二次世界大戦と戦後世界

122 中国史に学ぶ「中国専制国家と官僚制」

会場 市民学習センター4階 講義室1
 時間 13:30～15:30
 講師 徳永 洋介 (富山大学学術研究部人文科学系教授)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・19 (木)	中国の官僚制 －専制国家の基本構造－
2	6・2 (木)	秦漢帝国と儒教国家 －二重の君臣関係－
3	6・16 (木)	魏晋南北朝の官僚制 －九品官人法と士庶区分－
4	6・30 (木)	隋唐帝国の国家機構(1) －中華帝国の再編－
5	7・14 (木)	隋唐帝国の国家機構(2) －『六典』官制の系譜－
6	7・28 (木)	唐末五代の国家機構 －皇帝と藩鎮－
7	9・15 (木)	宋代の文臣官僚制(1) －君主独裁政治の登場－
8	9・29 (木)	宋代の文臣官僚制(2) －科挙と恩蔭－
9	10・13 (木)	宋代の文臣官僚制(3) －『六典』への回帰－
10	10・27 (木)	近世専制国家の完成 －明清時代の内閣制度－

123 世界の国々

会場 市民学習センター4階 講義室1
時間 13:30～15:30

回数	月・日 (曜)	学習題	講師
1	4・22 (金)	アフリカの歴史から学ぶ ーアフリカと日本のつながりー	東京大学大学院 総合文化研究科 (大学院生) 大平和希子
2	5・20 (金)	アメリカの文化 : 移民と多様性の国	富山県国際交流員 リース・アリス
3	6・3 (金)	ベトナムってどんな国?	富山県国際交流員 ホアン・ティ・ チャム
4	6・17 (金)	インドの文化や生活、 特徴について	富山県国際交流員 ダーサリ・ ラメーシュ
5	7・15 (金)	世界の冠と呼ばれる エベレストの麓、 ネパールに残る幸福の文化	富山ネパール文化交流協会 会長 ダルマ・ラマ
6	7・29 (金)	マレーシアの魅力	市立広田小学校 教諭 碓井和美
7	9・16 (金)	知っているようで 知らないロシア	金沢大学・ 富山県立伏木高等学校 非常勤講師 ボンダレンコ・ オクサナ
8	10・7 (金)	中国を知ろう	富山市民国際交流協会 事務局員 銭 輝
9	10・21 (金)	No Kangaroos in Austria (オーストリアには カンガルーはいません)	市立蜷川小学校 教諭 高麗智大
10	11・4 (金)	地球の裏側 ブラジルにある もうひとつの「富山」	市立山室中学校 教諭 中村健太郎

124 生活医学薬学を学ぶ

会場 市民学習センター4階 講義室1ほか
時間 9:30～11:30

回数	月・日 (曜)	学習題	講師
1	5・13 (金)	漢方医学の基本的な考え方	富山大学 和漢医薬学総合研究所 教授 柴原直利
2	5・27 (金)	がんと和漢薬	富山大学 和漢医薬学総合研究所 教授 早川芳弘
3	6・10 (金)	不眠の漢方治療	富山大学 和漢医薬学総合研究所 教授 柴原直利
4	6・24 (金)	和漢薬原点回帰 : 和漢薬の知の“軽い理解”が もたらす「正しい使用法」と 「新しい研究視点」	富山大学 和漢医薬学総合研究所 准教授 東田道久
5	7・8 (金)	くすり・毒になる天然の成分	富山大学 和漢医薬学総合研究所 准教授 當銘一文
6	7・22 (金)	1. 数学で「未病」状態を 見つける 2. 漢方薬はナノ医薬品	富山大学 和漢医薬学総合研究所 教授 小泉桂一
7	9・9 (金)	和漢薬の飲み方、効かせ方	富山大学 附属病院薬剤部 教授 加藤 敦
8	9・30 (金)	健康寿命延長と和漢薬	富山大学 和漢医薬学総合研究所 教授 東田千尋
9	10・14 (金)	あぶらを選んで健やかに 生きる	富山大学 和漢医薬学総合研究所 准教授 渡辺志朗
10	10・28 (金)	【現地学習】 (会場: 富山大学民族薬物資料館)	富山大学 和漢医薬学総合研究所 前教授 小松かつ子

125 楽しい脳トレーニング

会場 市民学習センター4階 講義室1
 時間 9:30～11:30
 講師 田淵英一 (秀愛会・あゆみの郷 施設長)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・17 (火)	生命誕生と脳トレーニング誕生の話 +脳トレーニング
2	5・31 (火)	認知症とボケ +脳トレーニング
3	6・14 (火)	人間の脳と身体のしくみ +脳トレーニング
4	6・28 (火)	脳の働きを担うニューロン +脳トレーニング
5	7・12 (火)	食育：からだによい食べ物と食べ方 +脳トレーニング
6	9・6 (火)	感覚および運動のしくみ +脳トレーニング
7	9・20 (火)	感情のしくみ +脳トレーニング
8	10・4 (火)	記憶と思考のしくみ +脳トレーニング
9	10・18 (火)	精神・こころのしくみ +脳トレーニング
10	11・1 (火)	幸せな人生を送るために +脳トレーニング

126 健康生活の知恵

会場 市民学習センター4階 講義室1
 時間 13:30～15:30

回数	月・日 (曜)	学 習 題	講 師
1	5・13 (金)	食中毒を防ごう	富山短期大学 元教授 守田律子
2	5・27 (金)	環境保全型食料生産と 機能性成分	富山県深層水協議会 顧問 葭田隆治
3	6・10 (金)	人生100年時代の 健康と生きがい	富山大学学術研究部 医学系 助教 立瀬剛志
4	6・24 (金)	健康寿命を延ばす食事	管理栄養士 新村典子
5	7・8 (金)	内外の特徴ある温泉と その健康的利用法	富山大学 名誉教授 鏡森定信
6	7・22 (金)	生活習慣病を予防する食事	管理栄養士 新村典子
7	9・9 (金)	現代薬膳考 ―食材の効用―	富山大学 名誉教授 鏡森定信
8	9・30 (金)	健康と食生活の関わり ―栄養面や環境面から―	富山大学学術研究部 教育学系 准教授 藤本孝子
9	10・14 (金)	食と薬とのつきあい方 ―健康的に暮らすために―	富山短期大学 食物栄養学科 准教授 藤田恭輔
10	10・28 (金)	健康に長生きするための 生活習慣	

*テキストは初回到販売します。

『パズルで脳トレ大人のドリル』900円(税別)

*参考図書(必要な方は購読してください。)

『ボケないための脳トレーニングドリル』(PHP 研究所)950円(税別)

『楽しくチャレンジ 脳を鍛える ドリル&おもしろ解説』(北國新聞社)950円(税別)

127 音楽サロン

会場 市民学習センター4階 講義室1ほか
 時間 13:30～15:30
 講師 松本明子(声楽家)

回数	月・日 (曜)	学習題
1	4・26 (火)	18～20世紀、欧米の音楽(1) —歌、器楽、管弦楽鑑賞—
2	5・10 (火)	18～20世紀、欧米の音楽(2) —歌、器楽、管弦楽鑑賞—
3	5・24 (火)	18～20世紀、欧米の音楽(3) —歌、器楽、管弦楽鑑賞—
4	6・7 (火)	18～20世紀、欧米の音楽(4) —歌、器楽、管弦楽鑑賞—
5	6・21 (火)	18～20世紀、欧米の音楽(5) —歌、器楽、管弦楽鑑賞—
6	7・5 (火)	18～20世紀、欧米の音楽(6) —歌、器楽、管弦楽鑑賞—
7	9・6 (火)	18～20世紀、欧米の音楽(7) —歌、器楽、管弦楽鑑賞—
8	9・20 (火)	18～20世紀、欧米の音楽(8) —歌、器楽、管弦楽鑑賞— 演奏：松本 明子 ほか (会場：市民プラザ南側4階アンサンブルホール)
9	10・11 (火)	18～20世紀、欧米の音楽(9) —歌、器楽、管弦楽鑑賞—
10	11・1 (火)	18～20世紀、欧米の音楽(10) —歌、器楽、管弦楽鑑賞—

128 リズム体操

会場 市民プラザ2階 アトリウム
 時間 13:30～15:30
 講師 田中裕子(体操インストラクター)

回数	月・日 (曜)	学習題
1	5・24 (火)	◇身体ほぐし体操 ・ やさしい呼吸法 ・ ハンドマッサージ ・ 体と対話しながら行う体操
2	5・31 (火)	
3	6・7 (火)	
4	6・14 (火)	◇リズム体操 ・ バランスのとれた全身運動 ・ 血行促進 ・ 若さと健康保持
5	6・21 (火)	
6	6・28 (火)	
7	7・5 (火)	
8	9・27 (火)	◇美容と健康のための体づくり ・ 肩こり、腰痛、ひざの痛み予防 ・ 全身のシェイプアップ
9	10・4 (火)	
10	10・11 (火)	◇クールダウン ・ 柔軟性を高める体操 ・ ゆったりストレッチング
11	10・18 (火)	
12	10・25 (火)	
13	11・8 (火)	
14	11・15 (火)	
15	11・18 (金)	ステージ発表(大学祭) ◎今までの成果を全員で!

*毎回、運動のできる服装・靴で受講してください。
 *ストレッチの際、床に座りますので、必要な方は敷く物(バスタオルなど)を準備してください。
 *熱中症対策に、飲み物をお持ちください。(必要な方は着替えも。)

会場：富山市民プラザ内

129 100歳まで歩こう

会場 市民プラザ2階 アトリウム
時間 13:30～15:30

回数	月・日 (曜)	学習題	講師
1	5・25 (水)		日本スポーツ協会公認 スポーツ指導員 辰尾 妙子
2	6・8 (水)	●ストレッチングで 心も体もしなやかに！	
3	6・15 (水)	・のんびり、ゆったり 心と体を軽やかに	
4	6・29 (水)	・健やかな毎日を過ごす ための体力づくり	
5	7・6 (水)	・穏やかな毎日を過ごす ための心づくり	
6	9・7 (水)	ノルディック・ウォーク の起源・効果・効能	全日本ノルディック ウォーク連盟 専門講師 田中 洋
7	10・5 (水)	ノルディック・ウォーク の歩行解析	
8	10・12 (水)	生活習慣病と ロコモティブシンドローム	
9	10・19 (水)	ノルディック・ウォーク の普及と今後の可能性	
10	11・9 (水)	ノルディック・ウォーク のテクニック応用編	

130 豊かな心

会場 市民プラザ南側4階 アンサンブルホール
時間 9:30～11:30
講師 永田 円了 (富山国際大学元教授)

回数	月・日 (曜)	学習題
1	5・19 (木)	第三のみち
2	5・26 (木)	心を鍛える
3	6・2 (木)	缶けり
4	6・30 (木)	おおらかに、したたかに
5	7・7 (木)	江戸時代
6	7・14 (木)	ゾーンに入る
7	9・22 (木)	こころを観察する
8	9・29 (木)	ノンゼロサム
9	10・13 (木)	朱に交われど
10	10・20 (木)	ハレとケ

*毎回、運動のできる服装・靴で受講してください。
(ジーンズ着用での受講はご遠慮ください。)
*第1～第5回は、バスタオル、フェイスタオルをお持ちください。
*第6～第10回は、屋外を歩きます。貴重品を身に着けられるカバン
や、帽子、タオル等必要なものを各自準備してください。
*熱中症対策に、飲み物をお持ちください。(必要な方は着替えも。)

131 美術の世界

会場 市民学習センター4階 講義室1ほか
時間 13:30～15:30

回数	月・日 (曜)	学習題	講師
1	5・17 (火)	鎌倉時代の絵画 —来迎図、頂相、似顔、絵巻物—	富山大学学術研究部 芸術文化学系 准教授 三宮千佳
2	6・14 (火)	【現地学習】 「絵本原画の世界2022」展 「こどものとも」を中心に (会場：富山県美術館)	富山県美術館 学芸員 内藤和音
3	6・21 (火)	【現地学習】 「カースティ・レイ：静けさの地平」 「コレクション展」(仮) (会場：富山市ガラス美術館)	市ガラス美術館 学芸員 棚田早紀 西田真
4	6・28 (火)	【現地学習】 白洲次郎・白洲正子 —武相荘折々の暮らし (会場：富山県水墨美術館)	富山県水墨美術館 副主幹 丸山多美子
5	7・12 (火)	【現地学習】 おもしろし～屏風絵の世界 (会場：富山市佐藤記念美術館)	市佐藤記念美術館 主任学芸員 中川靖子
6	9・13 (火)	【現地学習】 「NEW GLASS NOW」 「ガラス・アート・パサージュ」 (会場：富山市ガラス美術館)	市ガラス美術館 主任学芸員 古澤かおり 学芸員 米田結華
7	9・27 (火)	【現地学習】 16世紀後半～20世紀の 西洋絵画の歴史について (会場：富山県美術館)	富山県美術館 学芸員 湯佐明子
8	10・4 (火)	【現地学習】 生誕150年 山元春挙展 (会場：富山県水墨美術館)	富山県水墨美術館 副主幹 丸山多美子
9	10・18 (火)	【現地学習】 平コレクション受贈記念 ～東南アジアの陶器 (会場：富山市佐藤記念美術館)	市佐藤記念美術館 学芸員 石黒千香子
10	10・25 (火)	光明皇后と天平美術 —仏教美術、正倉院宝物—	富山大学学術研究部 芸術文化学系 准教授 三宮千佳

*【現地学習】は現地集合・現地解散となり、観覧料が必要です。
*美術館等の事情により、観覧前の座学での講義や観覧中の
ギャラリートークができない場合があります。

132 暮らしの実学

会場 市民学習センター4階 講義室1
時間 13:30～15:30

回数	月・日 (曜)	学習題	講師
1	5・11 (水)	金融取引の基礎知識と 金融トラブル	富山財務事務所 理財課長 池田徹朗
2	5・25 (水)	セカンドライフと 生命保険	(公財)生命保険 文化センター 生活情報室 専任講師 山口良司
3	6・8 (水)	公開待たれる「米田四千石の高持」 岩瀬五大家「旧米田家住宅」の 暮らしと魅力	専門学校 職藝学院 教授・名匠情報センター長 上野幸夫
4	6・22 (水)	50歳から始める 整理収納と部屋活	整理収納アドバイザー 浮田美紀子
5	7・6 (水)	物・心・情報を整える あったかい生前整理	
6	7・20 (水)	成年後見制度入門① 自分らしく生きるために	高岡法科大学 専任講師 後藤亜季
7	9・14 (水)	成年後見制度入門② 自分らしく生きるために	
8	9・21 (水)	安心・安全な暮らしと防犯	高岡法科大学 専任講師 隅田勝彦
9	10・12 (水)	日本の睡眠の実情と課題	富山大学 名誉教授 神川康子
10	10・26 (水)	睡眠を改善して健康と 生活の質(QOL)をUP!	

133 楽しい法律

会場 市民学習センター4階 講義室1ほか
 時間 13:30～15:30
 講師 木下 実 (弁護士)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・28 (土)	家族と法律 I ー夫婦ー
2	6・11 (土)	家族と法律 II ー親子ー
3	6・18 (土)	家族と法律 III ー相続ー
4	6・25 (土)	社会生活と法律 I ー事故・災害ー
5	7・9 (土)	社会生活と法律 II ー仕事ー
6	9・3 (土)	財産と法律 I ー契約ー
7	9・24 (土)	財産と法律 II ー不動産ー
8	10・1 (土)	財産と法律 III ー金銭貸借ー
9	未定	犯罪と法律 I ー刑事裁判傍聴ー (日程は事前にお知らせします。)
10	10・29 (土)	犯罪と法律 II ー犯罪ー

*第9回の裁判傍聴は2回実施しますので、うち1回を受講できます。なお、裁判所の都合により平日に実施します。(実施時期は未定です。)

134 郷土の料理

会場 市民学習センター3階 調理室
 時間 9:30～12:00
 講師 新村典子 (管理栄養士)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	4・26 (火)	旬の春野菜を使ったふるさと料理
2	5・10 (火)	山菜を使ったふるさと料理
3	5・24 (火)	春の富山湾の料理
4	6・14 (火)	夏を元気に過ごすための料理
5	7・5 (火)	味わってみようお盆料理
6	9・13 (火)	身近な素材で秋の料理
7	10・4 (火)	秋の実りを食卓へ
8	10・18 (火)	伝えておきたい郷土料理
9	11・1 (火)	おばあちゃんの味を大切に
10	12・6 (火)	郷土のお正月料理

*毎回、エプロン・マスク・三角巾・タオル2枚(食器用と手拭用)
 ・持ち帰り容器・保冷バッグ・保冷剤を持参してください。
 *初回到材料費(10回分:10,000円)を集金します。
 *材料費の返金はできませんので、なるべく休まないでください。
 *やむを得ず遅刻や欠席をされる場合は、必ずご連絡ください。

135 家庭でできる『やくぜん料理』

会場 市民学習センター3階 調理室
 時間 9:30~12:00
 講師 新村典子 (管理栄養士)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・17 (火)	和食は世界で注目される健康食
2	6・7 (火)	春から夏への食事
3	6・28 (火)	夏バテ予防の食事
4	7・12 (火)	疲労回復のための食事
5	9・6 (火)	美容・美肌のための食事
6	9・27 (火)	胃腸にやさしい食事
7	10・11 (火)	老化防止のための食事
8	11・8 (火)	秋から冬への食事

*毎回、エプロン・マスク・三角巾・タオル2枚(食器用と手拭用)
 ・持ち帰り容器・保冷バッグ・保冷剤を持参してください。
 *初回に材料費(8回分：8,000円)を集金します。
 *材料費の返金はできませんので、なるべく休まないでください。
 *やむを得ず遅刻や欠席をされる場合は、必ずご連絡ください。

136 季節の和菓子づくり

会場 市民学習センター3階 調理室
 時間 10:00~12:00
 講師 清水祥子 (お菓子教室ももほのか主宰)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・12 (木)	おはぎ(粒あん)
2	5・26 (木)	大 福(こしあん)
3	6・9 (木)	若 鮎
4	6・23 (木)	水無月 すはま
5	7・14 (木)	わらびもち
6	7・28 (木)	フルーツみつ豆 琥珀糖
7	9・8 (木)	あやめだんご
8	9・22 (木)	栗まんじゅう
9	10・13 (木)	練りきり
10	10・27 (木)	花びらもち

*毎回、エプロン・マスク・三角巾・タオル2枚(食器用と手拭用)
 ・持ち帰り容器を持参してください。
 *初回に材料費(10回分：10,000円)を集金します。
 *材料費の返金はできませんので、なるべく休まないでください。
 *やむを得ず遅刻や欠席をされる場合は、必ずご連絡ください。

137 スイーツでO・MO・TE・NA・SHI

会場 市民学習センター3階 調理室

時間 10:00～12:00

講師 清水祥子 (お菓子教室ももほのか主宰)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・19 (木)	富山県産苺のショートケーキ
2	6・2 (木)	ベーシック クッキー
3	6・16 (木)	ガトー・ウィークエンド・シトロン
4	7・7 (木)	シュバルツベルターキルシュトルテ
5	7・21 (木)	ベルオランジュ(オレンジムース)
6	9・1 (木)	クワルク トルテ(チーズケーキ)
7	9・15 (木)	氷見里山の山ぶどうゼリー
8	9・29 (木)	フロランタン
9	10・6 (木)	スイートポテトパイ
10	10・20 (木)	クリスマスケーキ



*毎回、エプロン・マスク・三角巾・タオル2枚(食器用と手拭用)・持ち帰り容器を持参してください。

*初回に材料費(10回分：10,000円)を集金します。

*材料費の返金はできませんので、なるべく休まないでください。

*やむを得ず遅刻や欠席をされる場合は、必ずご連絡ください。

(2) 創作

会場：市民学習センター(富山市民プラザ内)

201 洋画

会場 市民学習センター3階 アトリエ
 時間 10:00～12:00
 講師 萩中幸雄 (一場会運営委員・富山県美術連合会常任相談役)

回数	月・日 (曜)	学習題
1	4・23 (土)	絵を描く楽しさ — 画材について —
2	4・30 (土)	鉛筆で描く — 点や線の集まり
3	5・21 (土)	「静物」を主題にした表現 — 遠心力と求心力の働き方
4	6・11 (土)	
5	6・18 (土)	
6	7・2 (土)	「人物」を主題にした表現 — 人体の動きと塊
7	7・23 (土)	
8	7・30 (土)	
9	8・20 (土)	「風景」を主題にした表現 — 物体と空間 — 光と陰影・直線と曲線
10	8・27 (土)	
11	9・3 (土)	
12	9・24 (土)	「自由課題」 — 自分で見つけた主題の表現
13	10・8 (土)	
14	10・22 (土)	
15	11・5 (土)	作品相互鑑賞

*初回、画材の販売があります。(油彩用一式 29,500円程度)
 お手持ちの画材があればご使用ください。
 *油彩を中心に水彩も可です。

202 日本画

会場 市民学習センター3階 アトリエ
 時間 13:30～15:30
 講師 大島麻美 (日展会友・市日本画作家連盟委員長)

回数	月・日 (曜)	学習題
1	5・13 (金)	画材等の説明 鉛筆デッサン (花など)
2	5・27 (金)	鉛筆デッサン (ガラス類)
3	6・10 (金)	デッサン (野菜、果物、花 等) 鉛筆デッサン + 顔彩着色
4	6・24 (金)	デッサン (干物 等) 鉛筆デッサン + 顔彩着色
5	7・8 (金)	作品の為のデッサン 下図制作
6	7・15 (金)	下図トレース 下図着色
7	7・29 (金)	作品の下地作り (胡粉のとき方)
8	8・19 (金)	作品の下塗り (背景の色等水干絵具で着色)
9	8・26 (金)	作品制作・彩色
10	9・2 (金)	
11	9・16 (金)	
12	9・30 (金)	
13	10・14 (金)	
14	10・28 (金)	
15	11・4 (金)	作品完成 作品講評

*初回は、スケッチブック(6号か8号程度)、鉛筆(HB～4B)、
 消しゴム、花などデッサンする物を持参してください。
 *初回、画材の販売があります。(初心者 12,000円程度～)

会場：市民学習センター(富山市民プラザ内)

203 版 画

会場 市民学習センター3階 アトリエ
 時間 9:30~11:30
 講師 矢部美子 (版画芸術院会員)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・13 (金)	木版画 基本彫りⅠ 下絵写し、彫り
2	5・20 (金)	木版画 基本彫りⅠ 彫り、摺り
3	6・3 (金)	木版画 基本彫りⅡ 下絵写し、彫り
4	6・10 (金)	木版画 基本彫りⅡ 彫り、摺り
5	6・24 (金)	木版画 風景画 スケッチ
6	7・1 (金)	木版画 下絵
7	7・15 (金)	
8	7・29 (金)	木版画 彫り
9	8・26 (金)	
10	9・9 (金)	
11	9・16 (金)	木版画 試し摺り
12	10・7 (金)	木版画 本摺り
13	10・14 (金)	挨拶状 下絵
14	10・28 (金)	挨拶状 彫り
15	11・4 (金)	挨拶状 試し摺り

*初回、画材の販売があります。(用具一式 8,000円程度)
 *墨汁をしますのでエプロン、ぞうきん(古タオル)を持参してください。

204 切 り 絵

会場 市民学習センター3階 アトリエ
 時間 13:30~15:30
 講師 岩田長峯 (切り絵作家)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・9 (月)	初めての切り絵Ⅰ (カッティング等)
2	5・23 (月)	初めての切り絵Ⅱ (コピー小品)
3	5・30 (月)	基本編Ⅰ (大小と単複)
4	6・13 (月)	基本編Ⅱ (構成と下絵)
5	6・27 (月)	実技編Ⅰ (夏野菜)
6	7・4 (月)	実技編Ⅱ (夏野菜)
7	7・11 (月)	切り絵パステルⅠ (使い方)
8	7・25 (月)	切り絵パステルⅡ (ハガキサイズ)
9	8・29 (月)	切り絵パステルⅢ (2Lサイズ)
10	9・5 (月)	オリジナル作品 (人形・置物)
11	9・12 (月)	
12	9・26 (月)	オリジナル作品 (風景の基礎)
13	10・3 (月)	大学祭出品作品のまとめ
14	10・24 (月)	作品仕上げ(糊づけ)・選評
15	11・7 (月)	カラー切り絵について・総評

*初回、画材の販売があります。(教材一式 5,000円程度・
 パステル代1,000円)
 *毎回メモを取ってください。

205 初めての篆刻

会場 市民学習センター3階 アトリエ
 時間 14:00～16:00
 講師 大村雪陵 (日本篆刻家協会常務理事)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・19 (木)	篆刻の概要と篆刻三法 (選文・布字・彫刻)
2	6・2 (木)	篆刻と字源(実技指導)
3	6・16 (木)	名前彫り(実技指導)
4	7・7 (木)	篆刻作品の見方(実技指導)
5	7・21 (木)	石印材と印牋(実技指導)
6	9・1 (木)	参考書・辞典の紹介(実技指導)
7	9・15 (木)	落款と冠冒印(実技指導)
8	10・6 (木)	大学祭出品作品準備
9	10・20 (木)	年賀状(実技指導)
10	11・10 (木)	篆刻について(総まとめ)



*初回、画材の販売があります。(教材・用具一式 8,000円程度)

*エプロン、古いタオル、筆記用具を持参してください。

会場：富山市民大学陶芸実習施設(花木体育センター地内)

206~209 陶 芸

会 場 富山市民大学陶芸実習施設
 時 間 13:30~15:30
 講 師 片 岸 智 子 (陶芸作家)

コースNo. コース名	206 前期A	207 前期B	208 後期A	209 後期B	
回 数	月・日 (曜)	月・日 (曜)	月・日 (曜)	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・13 (金)	5・24 (火)	8・19 (金)	9・6 (火)	「やきものの話」 白土(500g)でタタラ作り(花入れ・マグカップなど)
2	5・20 (金)	5・31 (火)	8・26 (金)	9・13 (火)	赤土(500g)と白土(100g)で練り込み(皿・小鉢など) 白土(400g)で紐作り(湯呑み・小鉢など)
3	5・27 (金)	6・7 (火)	9・2 (金)	9・20 (火)	赤土(500g)でタタラ作り(自由制作) 白化粧がけ(刷毛目・櫛目など)
4	6・3 (金)	6・14 (火)	9・9 (金)	9・27 (火)	粘土成形終了 1~3回の総仕上げ 粘土ねり練習 ろくろ体験
5	6・10 (金)	6・21 (火)	9・16 (金)	10・4 (火)	粘土ねり練習 ろくろ体験 下絵のデザイン 釉薬の計画
6	6・17 (金)	6・28 (火)	9・30 (金)	10・11 (火)	素焼きの窯詰め ろくろ体験(希望者のみ) 下絵のデザイン 釉薬の計画
7	6・24 (金)	7・5 (火)	10・7 (金)	10・18 (火)	素焼きの窯出し 下絵付け 透明釉薬がけ
8	7・1 (金)	7・12 (火)	10・14 (金)	10・25 (火)	釉薬がけ (透明・白萩・黄瀬戸・織部・飴釉・黒天目・鉄赤 ほか)
9	7・8 (金)	7・19 (火)	10・21 (金)	11・1 (火)	釉薬がけ 本焼き窯詰め
10	7・15 (金)	7・26 (火)	10・28 (金)	11・8 (火)	窯出し 作品講評会 作品渡し

*初回に、教材費を集合します。(700円程度)

*エプロン、古いタオル2枚、新聞紙2日分、筆記用具、内履きを持参してください。

*作業が遅れるので、なるべく休まないでください。

*粘土を持ち帰っての作品制作は、ご遠慮ください。

*後期の募集は市広報7月20日号に掲載します。

(3) プラネット

会場：大沢野生涯学習センター

301 富山の郷土玩具“土人形”を作ろう

会場 大沢野生涯学習センター 303号室
 時間 13:00～15:00
 講師 古川 圭子 (土人形制作講師)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	5・10 (火)	
2	5・24 (火)	
3	6・7 (火)	
4	6・21 (火)	
5	7・5 (火)	
6	9・6 (火)	<div style="border: 1px solid black; display: inline-block; padding: 2px;">粘土</div> 型込めで招き猫、雛人形、天神様などを作る
7	9・20 (火)	
8	10・4 (火)	
9	10・18 (火)	
10	11・1 (火)	

*材料費 4,000 円(粘土代、絵具代、窯焼き代)
 *再受講の方には、作りたい土人形の希望をとります。
 *1年の受講で10個以上の土人形が制作できます。

302 日本画(大沢野)

会場 大沢野生涯学習センター 303号室
 時間 10:00～12:00
 講師 網谷 真佐美 (市日本画家連盟副委員長)

回数	月・日 (曜)	学 習 題
1	4・23 (土)	日本画について(画材等の説明) 静物写生
2	5・14 (土)	様々な写生方法
3	5・28 (土)	
4	6・11 (土)	
5	6・25 (土)	作品制作のための写生
6	7・2 (土)	
7	7・16 (土)	小下絵制作(ねらい、構図、色彩計画)
8	7・30 (土)	下図制作
9	8・6 (土)	膠・絵具・胡粉等の扱い方
10	8・20 (土)	骨描き
11	9・3 (土)	作品制作
12	9・24 (土)	
13	10・8 (土)	
14	10・22 (土)	
15	11・5 (土)	作品完成・作品講評

*初回、画材の販売があります。(初心者 20,000 円程度)
 *初回、お持ちの方は、スケッチブック、鉛筆、ねりゴムを持参してください。

303 うまい水のルーツを探る

会場 大山地域市民センターほか
時間 9：30～11：30

回数	月・日 (曜)	学習題	講師
1	4・21 (木)	【現地学習】 暴れ川・常願寺川 ー治水と砂防の歴史ー (会場：立山カルデラ砂防博物館)	富山県立山カルデラ 砂防博物館 学芸員 是松 慧美
2	5・12 (木)	常願寺川が作る大地の かたち	富山県立山カルデラ 砂防博物館 学芸課長補佐 丹保 俊哉
3	5・26 (木)	水の源 ー立山の雪と氷河を探るー	富山県立山カルデラ 砂防博物館 学芸課長 飯田 肇
4	6・9 (木)	【現地学習】 水との闘いと用水の歴史 (会場：横江頭首工管理事務所ほか)	常願寺川沿岸用水 土地改良区連合 横江頭首工管理事務所 職員
5	7・14 (木)	【現地学習】 世界かんがい施設遺産 ー上滝地区の治水の歴史ー (会場：常西公園小水力発電所ほか)	上滝地区観光 ボランティアガイドの会 早水 信弘
6	9・8 (木)	【現地学習】 富山市民の水がめ：有峰ダム ー湖底に沈んだ有峰村ー (会場：大山歴史民俗資料館)	大山歴史民俗研究会 山森 潔
7	9・22 (木)	おいしい水ができるまで (流砂浄水場の施設見学が再開す れば、現地学習に変更する予定) ※状況により中止することも あります	市上下水道局 職員
8	10・6 (木)	【現地学習】 まちなかの名水 ーいたち川の水辺と清水ー (会場：石倉町延命地藏尊ほか)	富山市観光ボランティ アグループ 紙ふうせん 会長 石尾 三夫
9	10・20 (木)	常願寺川の電源開発	北陸電力㈱ 常願寺水力センター 所長 中田 和男
10	11・10 (木)	くらしと水 ー災害に備えてー	富山国際大学 名誉教授 尾畑 納子

*【現地学習】は現地集合・現地解散となります。

304 現代切り絵

会場 八尾コミュニティセンター
時間 13：30～15：30
講師 平野由美子 (切り絵作家・現代工芸美術家協会本会員)

回数	月・日 (曜)	学習題
1	4・21 (木)	切り絵とは(I) ー教材の説明ー
2	5・12 (木)	切り絵とは(II) ー色々な切り方ー
3	5・19 (木)	お手本を切ってみよう
4	6・2 (木)	ミニ色紙の制作(I) ーオリジナルー
5	6・16 (木)	ミニ色紙の制作(II) ーオリジナルー
6	6・30 (木)	オリジナル作品 静物(I)
7	7・14 (木)	オリジナル作品 静物(II)
8	8・4 (木)	オリジナル作品 静物(III)
9	8・18 (木)	生花のスケッチにチャレンジ(I)
10	9・8 (木)	生花オリジナル(II)
11	9・15 (木)	生花オリジナル(III)
12	9・29 (木)	作品 一部糊付け
13	10・13 (木)	カラー切り絵実演
14	10・20 (木)	作品仕上げ ー糊付けー
15	11・10 (木)	年賀状を作ってみよう

*毎回、筆記用具、メモ帳を各自持参してください。
*初回、画材の購入があります。(教材一式 6,000円程度)
*コース序盤で基礎を身につけます。
*進行状況で学習内容が変わる場合があります。

305 手作り銀粘土アクセサリー(前期)

会場 婦中ふれあい館 小研修室2
 時間 13:30~16:00
 講師 後藤千百合 (アクセサリー工房「ONE PLACE」主宰)

回数	月・日 (曜)	学習題
1	5・10 (火)	ペンダントトップを作しましょう(1) (デザインを考え造形します)
2	5・24 (火)	ペンダントトップを作しましょう(2) (焼成し、いぶし仕上げにします)
3	6・14 (火)	指輪を作しましょう(1) (デザインを考え造形します)
4	6・28 (火)	指輪を作しましょう(2) (形成し、焼成します)
5	7・12 (火)	指輪を作しましょう(3) (鏡面に磨きます)

*材料費(5,600円程度)が必要です。

306 手作り銀粘土アクセサリー(後期)

会場 婦中ふれあい館 小研修室2
 時間 13:30~16:00
 講師 後藤千百合 (アクセサリー工房「ONE PLACE」主宰)

回数	月・日 (曜)	学習題
1	9・13 (火)	ペンダントトップを作しましょう(1) (デザインを考え造形します)
2	9・27 (火)	ペンダントトップを作しましょう(2) (焼成し、いぶし仕上げにします)
3	10・11 (火)	指輪を作しましょう(1) (デザインを考え造形します)
4	10・25 (火)	指輪を作しましょう(2) (形成し、焼成します)
5	11・8 (火)	指輪を作しましょう(3) (鏡面に磨きます)

*材料費(5,600円程度)が必要です。

*後期の募集は市広報8月5日号に掲載します。

307 飛越往来

会場 猪谷関所館
 時間 10:00~12:00

回数	月・日 (曜)	学習題	講師
1	4・20 (水)	八尾の曳山と飛越往来	上新町曳山保存会 会長 栃山仁一
2	5・18 (水)	高山の商人と富山藩 その2	岐阜県郷土資料 研究協議会 幹事 福井重治
3	5・25 (水)	加賀藩史料にみる 飛越往来	こくふ歴まちネット 代表 安国寺住職 堀祥岳
4	6・1 (水)	江戸の飛越を旅する	高山陣屋 学芸員 田中恵梨
5	6・8 (水)	富山県の石仏たち	日本石仏協会 理事 尾田武雄
6	6・22 (水)	下の茗温泉と前田利保	富山近代史研究会 理事 宮村光治
7	9・21 (水)	神通川流域の 両生類・爬虫類	富山県生物学会 会員 福田保
8	9・28 (水)	2022富山の化石を 読み解く	富山県古生物研究会 事務局長 葉室俊和
9	10・5 (水)	神通峡の動物たち	富山県立山カルデラ 砂防博物館 主任学芸員 白石俊明
10	10・12 (水)	橋本家文書を読み解く -大原騒動への富山藩の派兵-	猪谷関所館 元館長 加藤敏一

